

DCS-6004L  
HD PoE Mini Dome Network Camera

ユーザマニュアル



# 目次

---

<b>1. お使いになるまえに</b> .....	<b>4</b>
本製品について .....	5
機能概要 .....	5
本製品の特長 .....	5
本製品の接続例 .....	5
商品名と品番 .....	5
本マニュアルについて .....	6
マニュアルの構成 .....	6
マニュアルの対象者 .....	6
表記規則 .....	6
安全にお使いいただくために .....	7
ご使用上の注意 .....	8
静電気障害を防止するために .....	9
バッテリーの取り扱いについて .....	9
電源の異常 .....	9
<b>2. 設置のしかた</b> .....	<b>10</b>
パッケージの内容 .....	11
動作環境 .....	11
設置についてのご注意 .....	11
本体各部名称 .....	12
製品の接続/設置/アングル調整 .....	13
接続 .....	13
設置 .....	14
アングル調整 .....	15
インストールウィザード .....	16
mydlink .....	17
<b>3. WEB GUI 画面について</b> .....	<b>18</b>
WEB GUI画面へのログイン .....	19
WEB GUI画面からのログアウト .....	19
画面の構成 .....	20
LIVE VIDEO .....	20
SETUP .....	21
ADVANCED .....	21
MAINTENANCE .....	22
STATUS .....	22
HELP .....	23
<b>4. Set Up (基本設定)</b> .....	<b>24</b>
Setup Wizard .....	25
インターネット接続設定 .....	25
IPカメラ動体検知設定 .....	27
Network Setup .....	29
Dynamic DNS .....	33
Image Setup .....	34
Audio and Video .....	35
Preset .....	37
Motion Detection .....	38
Sound Detection .....	39
Time and Date .....	40
Event Setup .....	41
SERVER .....	42
MEDIA .....	43
EVENT .....	44
RECORDING .....	45
SD Card .....	46

---

<b>5. Advanced (詳細設定)</b> .....	47
ICR.....	48
HTTPS .....	49
Access List.....	50
<b>6. Maintenance(メンテナンス)</b> .....	51
Admin.....	52
System.....	53
Firmware Upgrade.....	54
<b>7. Status(ステータス)</b> .....	55
Device Info.....	56
Log.....	57
<b>8. 付録</b> .....	58
工場出荷時設定に戻す.....	59
リセットボタンを使用する場合.....	59
Web GUIからリセットする場合.....	59
FAQ.....	60
機能設定例 .....	61
対象機器について.....	61
SDカードへの動体検知録画設定.....	61

---

---

# お使いになるまえに

# 1

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
本書は、製品を正しくお使いいただくための取扱説明書です。必要な場合には、いつでもご覧いただけますよう大切に保管してください。

また、必ず本書および設置マニュアルをよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上で記載事項に従ってご使用ください。

■ 本製品について.....	5
機能概要.....	5
本製品の特長.....	5
本製品の接続例.....	5
商品名と品番.....	5
■ 本マニュアルについて.....	6
マニュアルの構成.....	6
マニュアルの対象者.....	6
表記規則.....	6
■ 安全にお使いいただくために.....	7
■ ご使用上の注意.....	8
■ 静電気障害を防止するために.....	9
■ バッテリーの取り扱いについて.....	9
■ 電源の異常.....	9

# 本製品について

## ■機能概要

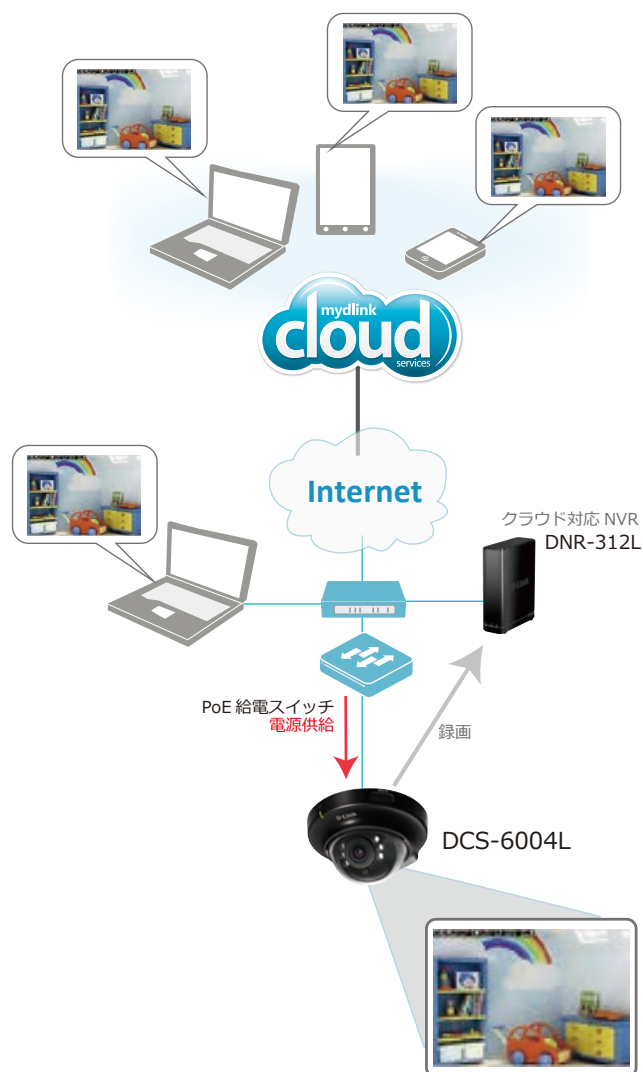
DCS-6004L は、高画質対応、動体検知機能など小筐体で優れたコストパフォーマンスを提供するクラウド対応ネットワークカメラです。mydlink クラウドに接続すると、Web ブラウザを使用して簡単にインターネット経由でどこからでもライブ映像の視聴やカメラの管理を行うことが可能です。

また、クラウド対応のネットワークビデオレコーダー、DNR-312L に接続することで、大容量の録画を快適に管理・閲覧することができます。

## ■本製品の特長

- NVR (DNR-312L) 対応
- PoE (IEEE802.3af)
- HD@30fps
- メガピクセル
- 夜間モード
- プライバシーマスク機能
- 動体検知
- マイクロSD
- ONVIF
- ePTZ
- H.264

## ■本製品の接続例



## ■商品名と品番

商品名	品番
DCS-6004L	DCS-6004L

# 本マニュアルについて

## ■ マニュアルの構成

### 1章: お使いになるまえに

本マニュアルの紹介と、本製品をお使いになる前の注意事項を記載しています。

→『[お使いになるまえに:p.4](#)』

### 2章: 設置のしかた

本製品の各部名称と設置方法について説明します。

→『[設置のしかた:p.10](#)』

### 3章: WEB GUI画面について

本製品の設定・管理を行うWEB GUIへのログイン方法および画面構成について説明します。

→『[WEB GUI画面について:p.18](#)』

### 4章: Setup(基本設定)

ネットワーク設定やプロファイルの設定、動体検知設定など、カメラの機能設定を行います。

→『[Set Up \(基本設定\):p.24](#)』

### 5章: Advanced(詳細設定)

ICR、アクセスリストなど、カメラの詳細設定を行います。

→『[Advanced \(詳細設定\):p.47](#)』

### 6章: Maintenance(メンテナンス)

管理者情報の設定やファームウェアアップグレード、工場出荷時設定へのリセットなど、本製品のメンテナンスを行います。

→『[Maintenance\(メンテナンス\):p.51](#)』

### 7章: Status(ステータス)

カメラのデバイス情報とログを表示します。

→『[Status\(ステータス\):p.55](#)』

### 8章: 付録

製品を工場出荷時の設定に戻す方法と、FAQ(よくご質問いただく内容)について記載しています。

→『[付録:p.58](#)』

## ■ マニュアルの対象者

本マニュアルは、本製品の設置および管理についての情報を記載しています。また、ネットワーク管理の概念や用語に十分な知識を持っているネットワーク管理者を対象としています。

## ■ 表記規則

本マニュアルでは以下の記号を使用します。

**⚠警告** この表示を無視し、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になるおそれがあります。

**⚠注意** この表示を無視し、間違った使い方をすると、傷害または物損損害が発生するおそれがあります。

**重要** 設定の組み合わせ、イベントや手順によりネットワークの接続状態やセキュリティなどに悪影響を及ぼす恐れのある事項について説明します。

**メモ** 特長や技術についての詳細情報を記述します。

本マニュアル中での字体、記号についての表記規則は以下のとおりです。

字体	解説	例
『水色』	マニュアル内の参照先	『 <a href="#">Set Up (基本設定):p.24</a> 』
[青色]	画面遷移	[ <a href="#">SETUP</a> ] > [ <a href="#">Setup Wizard</a> ]



# 安全にお使いいただくために



ご自身の安全を確保し、システムを破損から守るために、以下に記述する安全のための指針をよくお読みください。

## 安全上のご注意









必ずお守りください

本製品を安全にお使いいただくために、以下の項目をよくお読みになり必ずお守りください。





 <b>警告</b>	この表示を無視し、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になるおそれがあります。
 <b>注意</b>	この表示を無視し、間違った使い方をすると、傷害または物損損害が発生するおそれがあります。

記号の意味  してはいけない「**禁止**」内容です。  必ず実行していただく「**指示**」の内容です。

### 警告

- |  |  |
|--|--|
| <p> <b>分解・改造をしない</b><br/>機器が故障したり、異物が混入すると、やけどや火災の原因となります。</p> <p> <b>落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない</b><br/>故障の原因につながります。</p> <p> <b>発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用しない</b><br/>感電、火災の原因になります。<br/>使用を止めて、ケーブル/コード類を抜いて、煙が出なくなつてから販売店に修理をご依頼してください。</p> <p> <b>ぬれた手でさわらない</b><br/>感電のおそれがあります。</p> <p> <b>水をかけたり、ぬらしたりしない</b><br/>内部に水が入ると、火災、感電、または故障のおそれがあります。</p> <p> <b>油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所、振動の激しいところでは使わない</b><br/>火災、感電、または故障のおそれがあります。</p> <p> <b>内部に金属物や燃えやすいものを入れない</b><br/>火災、感電、または故障のおそれがあります。</p> <p> <b>表示以外の電圧で使用しない</b><br/>火災、感電、または故障のおそれがあります。</p> <p> <b>たこ足配線禁止</b><br/>たこ足配線などで定格を超えると火災、感電、または故障の原因となります。</p> <p> <b>設置、移動のときは電源プラグを抜く</b><br/>火災、感電、または故障のおそれがあります。</p> <p> <b>雷鳴が聞こえたら、ケーブル/コード類にはさわらない</b><br/>感電のおそれがあります。</p> | <p> <b>ケーブル/コード類や端子を破損させない</b><br/>無理なねじり、引っ張り、加工、重いもの下敷きなどは、ケーブル/コードや端子の破損の原因となり、火災、感電、または故障につながります。</p> <p> <b>正しい電源ケーブル、コンセントを使用する</b><br/>火災、感電、または故障の原因となります。</p> <p> <b>乳幼児の手の届く場所では使わない</b><br/>やけど、ケガ、または感電の原因になります。</p> <p> <b>次のような場所では保管、使用をしない</b><br/>・直射日光のあたる場所<br/>・高温になる場所<br/>・動作環境範囲外</p> <p> <b>光源をのぞかない</b><br/>光ファイバケーブルの断面、コネクタ、および製品のコネクタをのぞきますと強力な光源により目を損傷するおそれがあります。</p> |
|--|--|

### 注意

-  **静電気注意**  
コネクタやプラグの金属端子に触れたり、帯電したものを近づけますと故障の原因となります。
-  **コードを持って抜かない**  
コードを無理に曲げたり、引っ張りますと、コードや機器の破損の原因となります。
-  **振動が発生する場所では使用しない**  
接触不良や動作不良の原因となります。
-  **付属品の使用は取扱説明書にしたがう**  
付属品は取扱説明書にしたがい、他の製品には使用しないでください。機器の破損の原因となります。

## ご使用上の注意

けがや感電、火災および装置の破損のリスクを減らすために、以下の注意事項を遵守してください。

- ◎ 保守マーク表示を守ってください。また、ドキュメント類に説明されている以外の方法でのご使用はやめてください。三角形の中に稲妻マークがついたカバー類をあけたり外したりすると、感電の危険性を招きます。筐体の内部は、訓練を受けた保守技術員が取り扱うようにしてください。
- ◎ 以下のような状況に陥った場合は、電源ケーブルをコンセントから抜いて、部品の交換をするかサービス会社に連絡してください。
  - 電源ケーブル、延長ケーブル、またはプラグが破損した。
  - 製品の中に異物が入った。
  - 製品に水がかかった。
  - 製品が落下した、または損傷を受けた。
  - 操作方法に従って運用しているのに正しく動作しない。
- ◎ 本製品をラジエータや熱源の近くに置かないでください。また冷却用通気孔を塞がないようにしてください。
- ◎ 食べ物や飲み物が本製品にかからないようにしてください。また、水気のある場所での運用は避けてください。万一製品が濡れてしまった場合は、トラブルシューティングガイドの該当する文をお読みになるか、サービス会社に連絡してください。
- ◎ 本システムの開口部に物を差し込まないでください。内部コンポーネントのショートによる火事や感電を引き起こすことがあります。
- ◎ 本製品と一緒にその他のデバイスを使用する場合は、弊社の認定を受けたデバイスを使用してください。
- ◎ カバーを外す際、あるいは内部コンポーネントに触れる際は、製品の温度が十分に下がってから行ってください。
- ◎ 電気定格ラベル標記と合致したタイプの外部電源を使用してください。正しい外部電源タイプがわからない場合は、サービス会社、あるいはお近くの電力会社にお問い合わせください。
- ◎ システムの損傷を防ぐために、電源装置の電圧選択スイッチ（装備されている場合のみ）がご利用の地域の設定と合致しているか確認してください。
  - 東日本では100V/50Hz、西日本では100V/60Hz
- ◎ また、付属するデバイスが、ご使用になる地域の電気定格に合致しているか確認してください。
- ◎ 付属の電源ケーブルのみを使用してください。
- ◎ 感電を防止するために、本システムと周辺装置の電源ケーブルは、正しく接地された電気コンセントに接続してください。
- ◎ 延長コードと電源分岐回路の定格を守ってください。延長コードまたは電源分岐回路に差し込まれているすべての製品の合計定格アンペア数が、その延長コードまたは電源分岐回路の定格アンペア限界の8割を超えないことを確認してください。
- ◎ 一時的に急激に起こる電力の変動からシステムコンポーネントを保護するには、サージサプレッサ、回線調整装置、または無停電電源装置 (UPS) を使用してください。
- ◎ ケーブルと電源コードは慎重に取り付けてください。踏みつけられたりつまずいたりしない位置に、ケーブルと電源コードを配線し、コンセントに差し込んでください。また、ケーブル上に物を置いたりしないようにしてください。
- ◎ 電源ケーブルやプラグを改造しないでください。設置場所の変更をする場合は、資格を持った電気技術者または電力会社にお問い合わせください。国または地方自治体の配線規則に必ず従ってください。
- ◎ システムに対応しているホットプラグ可能な電源装置に電源を接続したり、切り離したりする際には、以下の注意を守ってください。
  - 電源装置を取り付ける場合は、電源装置を取り付けてから、電源ケーブルを電源装置に接続してください。
  - 電源装置を取り外す場合は、事前に電源ケーブルを抜いておいてください。
  - システムに複数の電源がある場合、システムから電源を切り離すには、すべての電源ケーブルを電源装置から抜いてください。
- ◎ 製品の移動は気をつけて行ってください。カメラカバーなどがしっかり装着されているか確認してください。



## 静電気障害を防止するために

静電気は、システム内部の精密なコンポーネントを損傷する恐れがあります。静電気による損傷を防ぐため、マイクロプロセッサなどの電子部品に触れる前に、身体から静電気を逃がしてください。シャーシの塗装されていない金属面に定期的に触れることにより、身体の静電気を逃がすことができます。

さらに、静電気放出 (ESD) による損傷を防ぐため、以下の手順を実行することをお勧めします。

1. 静電気に敏感なコンポーネントを箱から取り出す時は、コンポーネントをシステムに取り付ける準備が完了するまで、コンポーネントを静電気防止包装から取り出さないでください。静電気防止包装から取り出す直前に、必ず身体の静電気を逃がしてください。
2. 静電気に敏感な部品を運ぶ場合、最初に静電気防止容器またはパッケージに入れてください。
3. 静電気に敏感なコンポーネントの取り扱いは、静電気のない場所で行います。可能であれば、静電気防止床パッド、作業台パッド、および帯電防止接地ストラップを使用してください。

## バッテリーの取り扱いについて

### 警告

不適切なバッテリーの使用により、爆発などの危険性が生じることがあります。バッテリーの交換は、必ず同じものか、製造者が推奨する同等の仕様のものでご使用ください。バッテリーの廃棄については、製造者の指示に従って行ってください。

## 電源の異常

万一停電などの電源異常が発生した場合は、必ず本スイッチの電源プラグを抜いてください。電源が再度供給できる状態になってから電源プラグを再度接続します。

---

# 設置のしかた

# 2

本製品の各部名称や、設置する際の準備・方法について説明します。  
設置を行う際にお読みください。

■ パッケージの内容.....	14
■ 動作環境.....	14
■ ネットワーク接続前の準備.....	14
■ 本体各部名称.....	15
■ 製品の接続/設置/アングル調整.....	16
接続.....	16
設置.....	17
アングル調整.....	18
■ インストールウィザード.....	19
■ mydlink.....	20
mydlink アカウントへのアクセス方法.....	20

## パッケージの内容

---

本製品には、以下のものが同梱されています。

- 本体
- ネットワークケーブル
- ACアダプタ
- 音声ケーブル
- イーサネットアダプタ
- CD-ROM
- マニュアル
- マウントキット
- シリアルラベル
- PLシート

不足しているものや損傷を受けているものがありましたら、弊社ホームページにてユーザ登録を行い、サポート窓口までご連絡ください。

## 動作環境

---

本製品の動作には、以下の環境が必要です。

- 以下のブラウザをサポートしているコンピュータ
  - Microsoft Internet Explorer 7 以降
  - Mozilla Firefox 12 以降
  - Apple Safari 4 以降
- イーサネットへの接続
- microSDメモ리카ード  
映像を保存するにはMicroSDメモ리카ードが必要です。Class 10以上のものを使用することをおすすめします。

## 設置についてのご注意

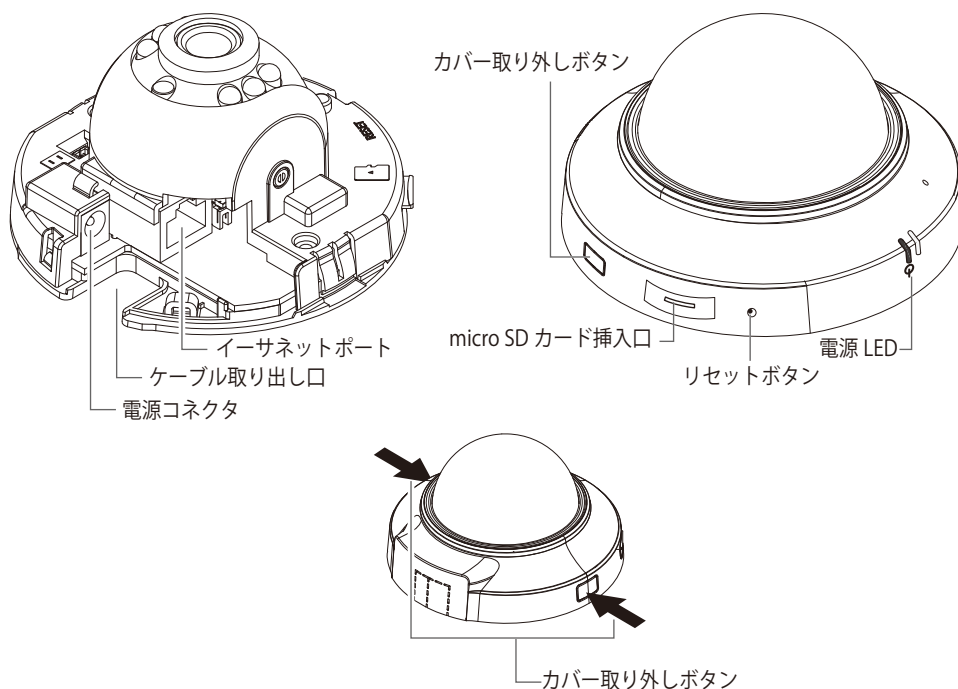
---

製品を設置する前に以下の注意事項をご確認ください。

- ◎ 電源ケーブルが電源ポートにしっかり差し込まれているか確認してください。
- ◎ 製品は動作環境範囲内の温度と湿度を保つことができる、なるべく涼しくて乾燥した場所に設置してください。
- ◎ 必ず付属のUTPケーブル、ACアダプタをご使用ください。

## 本体各部名称

本製品の各部名称について説明します。



名称	説明
イーサネットポート	イーサネットケーブルを接続します。
ケーブル取り出し口	カバーを装着した際にここからケーブルを通します。
電源コネクタ	電源ケーブルを接続します。
カバー取り外しボタン	カバーを取り外す際に使用します。
micro SDカード挿入口	micro SDカードを挿入します。
リセットボタン	設定を工場出荷時状態に戻すときに使用します。
電源LED	電源および通信状態を示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消灯：電源が入っていません。</li> <li>・赤色に点灯：電源が入っていますが、ネットワークに接続していません。</li> <li>・緑色に点灯：電源が入っていて、ネットワークに接続しています。</li> <li>・緑色に点滅：電源が入っていて通信中です。</li> </ul>

### メモ

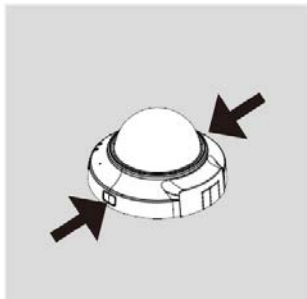
Web GUIの[MAINTENANCE]>[Admin]のLEDセクションで、LED表示をOffに設定した場合は、電源が入っていてもLEDは点灯しません。

## 製品の接続/設置/アングル調整

### ■接続

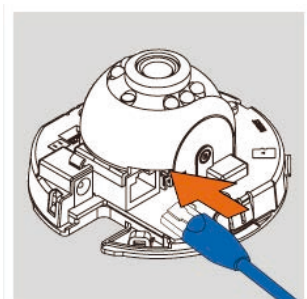
本製品を電源およびネットワークに接続する方法について説明します。

#### 1. カバーを外します。



カバーの両サイドにあるカバー取り外しボタンを押し、カバーを取り外します。

#### 2. ネットワークに接続します。

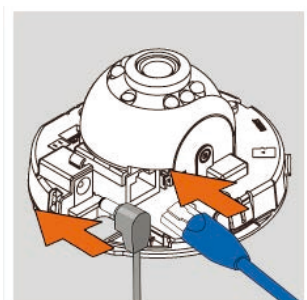


イーサネットケーブルの一端を本体のイーサネットポートに接続します。イーサネットケーブルのもう一端を、ルータ/スイッチ等のネットワーク機器に接続します。

#### 重要

同梱のイーサネットケーブルを使用してください。

#### 3. 電源に接続します。

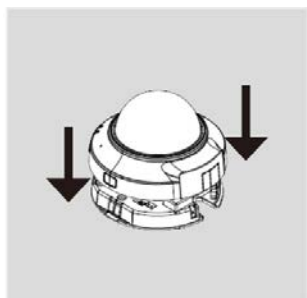


同梱されているACアダプタを本製品に接続します。ACアダプタのプラグを電源に接続します。

#### 重要

PoEを使用して接続を行う場合は、ACアダプタで電源に接続する必要はありません。

#### 4. カバーを装着します。

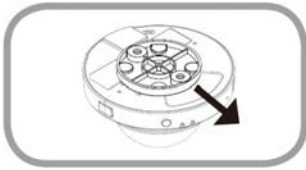


カバーの位置を本体の取り付け位置に合わせ、カバーを装着します。カバーが固定されるまでしっかりと押し下げてください。

## ■ 設置

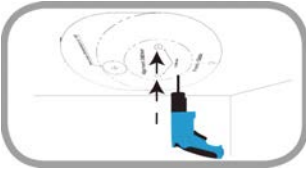
本製品の設置方法について説明します。  
設置を行う前に本製品の設定を行うことをおすすめします。

### 1. カメラ本体をマウントプレートから取り外します。



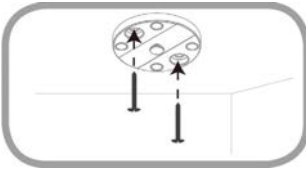
- ①D-Link ロゴを手前に向けてカメラをしっかりと持ちます。
- ②マウントプレートを手前にスライドし、マウントプレートからカメラ本体を取り外します。

### 2. マウンティングプレートを取り付ける位置を決定します。



- ①プレートを取り付ける位置にステッカーを貼ります。
- ②ステッカーの位置にあわせて穴を2つあけます。  
穴を開ける工具はプレートを取り付ける壁/天井の材質に合わせて選択してください。
- ③あけた穴にプラスチックアンカーを挿入してください。

### 3. マウンティングプレートを設置場所に取り付けます。

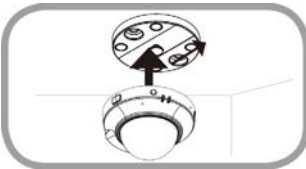


- ①あけた穴に合わせてマウントプレートを置きます。
- ②同梱のネジを使って壁/天井にマウンティングベースを取り付けます。

### ⚠注意

ネジを強く締めすぎないようにしてください。  
ネジを強く締めすぎるとマウントプレートが破損する可能性があります。

### 4. 本体をマウンティングプレートに取り付けます。



- ①D-Link ロゴを手前に向けてカメラ本体を持ちます。
- ②カメラ本体が固定されるまで、手前にカメラ本体をスライドさせます。

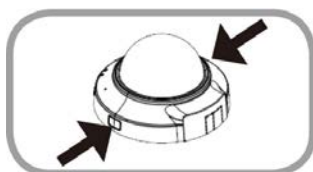
### 5. 回転させてカメラの方向を希望の位置に調整します。



## ■アングル調整

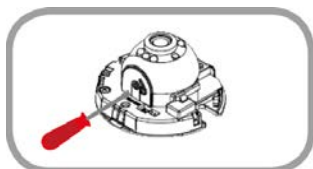
本製品のアングルを調整する方法について説明します。

1. カメラカバーを外します。

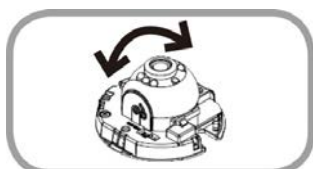


カバーの両サイドにあるカバー取り外しボタンを押し、カバーを取り外します。

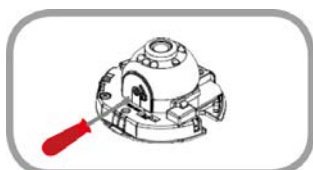
2. プラスドライバーを使用してネジを緩めます。



3. 手動で向きを変え、希望の位置にカメラアングルを調整します。



4. プラスドライバーを使用してネジを締めます。



### ⚠注意

ネジを強く締めすぎないようにしてください。ネジを強く締めすぎると本体が破損する可能性があります。

5. カバーを取り付けます。

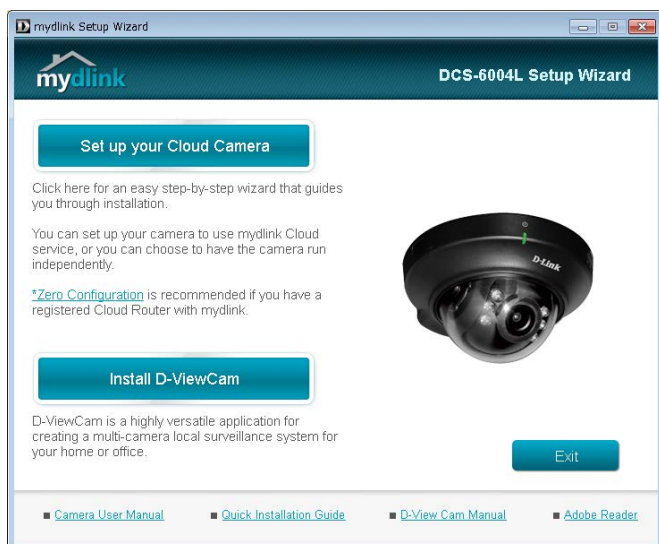


カバーの位置を本体の取り付け位置に合わせ、カバーを装着します。カバーが固定されるまでしっかりと押し下げてください。

## インストールウィザード

D-Link クラウドルータをお持ちでない場合は、同梱されたCDのインストールウィザードを利用して設定を行うことができます。

1. CD-ROM をお使いの PC に挿入し、セットアップウィザードを開始します。
2. [Set up your Cloud Camera] をクリックし、画面の表示にしたがって設定を行ってください。



### 重要

インストールウィザードでは、本製品のIPアドレスおよびユーザ名、アカウントの設定も行います。Web GUIにアクセスするため、以下の情報をメモしておいてください。

- 本製品のIPアドレス
- ユーザ名
- パスワード



# mydlink

mydlinkを使用すると、インターネットに接続されたコンピュータを介して、mydlinkに登録されたデバイスを閲覧・制御することができます。

## 重要

- mydlinkサイトからのお問い合わせページは利用ができませんので、ご注意ください。  
お問合せは、mydlinkサイトのお問合せメニューからではなく、必ず下記のディーリンクジャパンのサポートページからお問合せください。  
<http://www.dlink-jp.com/support/contact>


## ● mydlink アカウントへのアクセス方法

1. インターネットに接続されたコンピュータ上で Web ブラウザを開きます。
2. アドレスバーに <http://www.mydlink.com> を入力し、Enter を押下します。
3. アカウントを入力してサインインします。

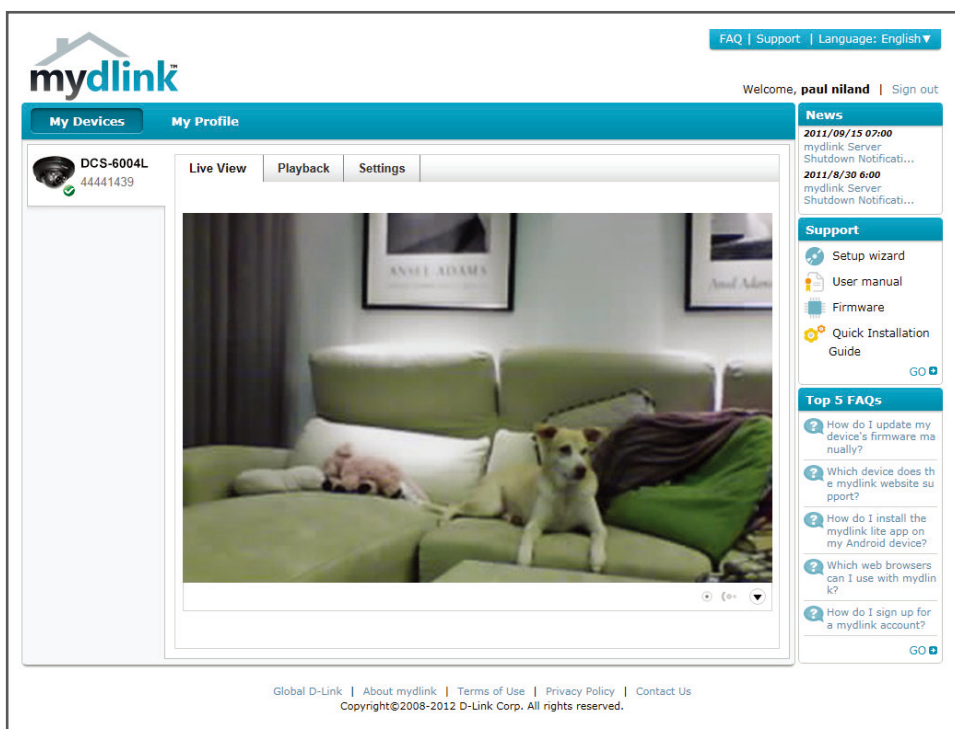
## 重要

- Java およびActiveXの両方をブラウザがサポートしており、これらの機能がインストールされ有効化されていることをご確認ください。
- Windows はデフォルトでJava がインストールされていません。<http://www.java.com> から最新バージョンをダウンロードすることができます。
- MAC OS X 10.7.xにおいて、Java アプレットはデフォルトで無効化されています。Java アプレットを有効化するには、Finder > アプリケーション > ユーティリティ > Java Preferences をクリックし、アプレットプラグインとWeb 開始アプリケーションオプションが有効になっていることを確認してください。
- IE 内のActiveX® コントロールは必要に応じて自動的にインストールされます。ツール > インターネットオプション > セキュリティ > カスタムレベル内の関連オプションが有効化されていることを確認することをお勧めします。

## メモ

- 付属のCD-ROMからインストールウィザードを実行すると、PCのデスクトップにmydlinkへのショートカットが作成されます。ショートカットをクリックするとmydlinkのログイン画面にアクセスすることができます。
- mydlink画面右下の  アイコンで、表示言語を選択することができます。

## ◆ mydlink 画面の例:



The screenshot displays the mydlink web application interface. At the top, there is a navigation bar with the mydlink logo, a user greeting "Welcome, paul niland", and a "Sign out" link. Below the navigation bar, there are tabs for "My Devices" and "My Profile". The main content area shows a "Live View" of a dog sitting on a green sofa. To the right of the live view, there are sections for "News" (with dates 2011/09/15 and 2011/8/30), "Support" (with links for Setup wizard, User manual, Firmware, and Quick Installation Guide), and "Top 5 FAQs" (with questions about firmware updates, device support, app installation, browser compatibility, and account setup). At the bottom of the page, there is a footer with links for "Global D-Link", "About mydlink", "Terms of Use", "Privacy Policy", and "Contact Us", along with a copyright notice: "Copyright©2008-2012 D-Link Corp. All rights reserved."

---

# WEB GUI 画面について 3

本製品は、WEB GUI画面から設定・操作を行うことができます。  
WEB GUI画面へのログイン方法と画面構成について説明します。

■ WEB GUI画面へのログイン .....	19
■ WEB GUI画面からのログアウト .....	19
■ 画面の構成 .....	20
LIVE VIDEO.....	20
SETUP .....	21
ADVANCED .....	21
MAINTENANCE.....	22
STATUS .....	22
HELP.....	23

## WEB GUI画面へのログイン

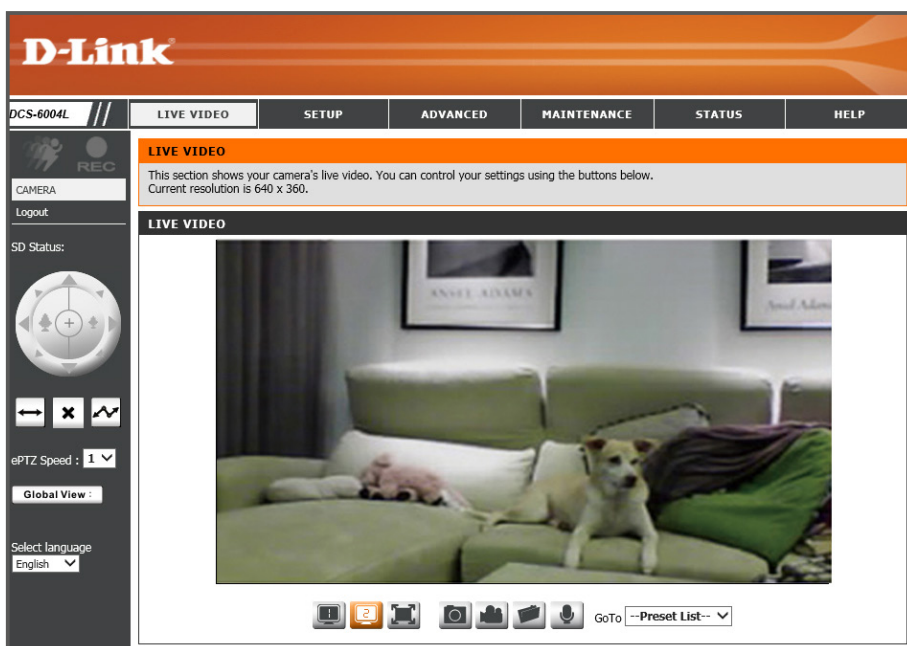
1. Web ブラウザを起動します。
2. Web ブラウザに本製品の IP アドレスを入力します。



3. ユーザ名とパスワードを入力します。



4. 以下の画面が表示されます。



### メモ

- 本製品のIPアドレス(初期値)は「192.168.0.20/24」です。
- IPアドレス・ユーザ名・パスワードはセットアップウィザードからも設定できます。

## WEB GUI画面からのログアウト

1. 画面左側のメニューにある [logout] をクリックします。
2. 以下の画面で [Logout] をクリックします。

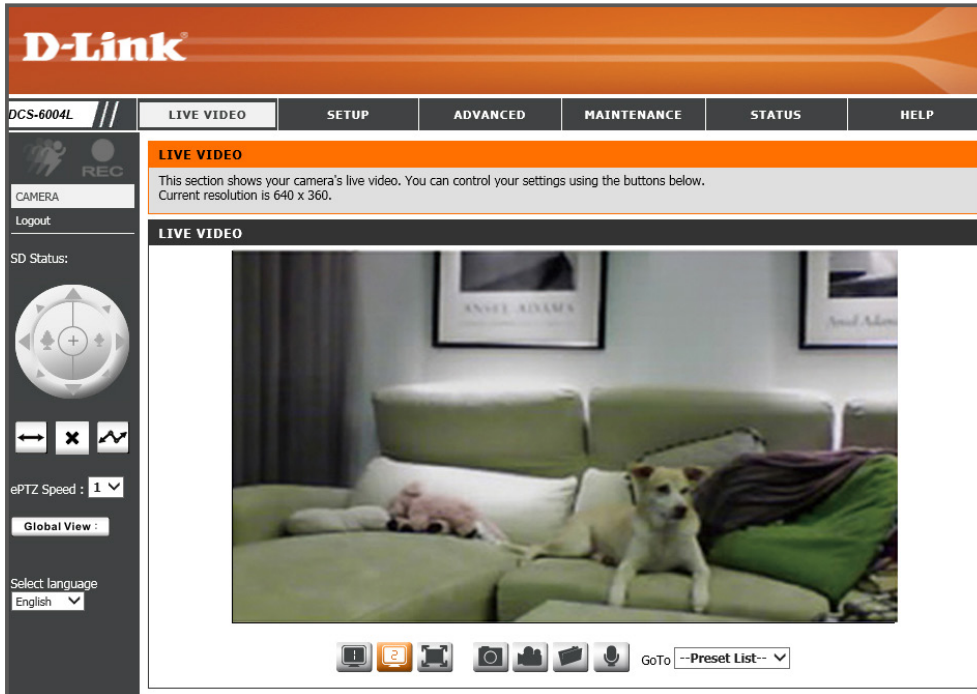


## 画面の構成

WEB GUI画面の構成について説明します。

### LIVE VIDEO

Web GUIへのログイン後に表示される画面です。現在カメラがとらえている映像が表示されます。また、画面左側に表示されているアイコンを使用して、パン、チルト、ズームなどを行うことができます。



アイコン/UI	説明
	動体検知が行われているときに点灯します。
	録画が行われているときに点灯します。
	ePTZコントローラです。パン、チルト、ズームを行うことができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>三角マーク：パン(左右に動く)とチルト(上下に動く)を行います。</li> <li>木のマーク：ズームを行います。</li> <li>＋マーク：初期設定の位置に戻します。</li> </ul>
	オートパンを行います。
	実行中のオートパンまたはプリセットシーケンスの動作を停止します。
	プリセットシーケンスを実行します。 設定したプリセットリストにしたがって撮影位置を変更します。『 <a href="#">Preset:p.37</a> 』
ePTZ Speed	パン、チルト、ズームを行う速度を設定します。
Select Language	Web GUIの表示言語を選択します。
	プロファイルを選択します。 各プロファイルのフレームサイズなどの設定は、Audio and Video画面で行います。 『 <a href="#">Audio and Video:p.35</a> 』
	画像を全画面表示にします。
	スナップショットを作成します。
	録画を行います。
	ストレージフォルダを指定します。
	音声送信のオン/オフを切り替えます。

## SETUP

ネットワーク設定やプロファイル設定など、カメラの機能の基本的な設定を行います。  
[『Set Up \(基本設定\):p.24』](#)

**D-Link**

DCS-6004L // LIVE VIDEO SETUP ADVANCED MAINTENANCE STATUS HELP

Setup Wizard  
 Network Setup  
 Dynamic DNS  
 Image Setup  
 Audio and Video  
 Preset  
 Motion Detection  
 Sound Detection  
 Time and Date  
 Event Setup  
 SD Card  
 Logout

**INTERNET CONNECTION SETTINGS**

In this section, you can setup the IP camera's wired network interface settings. If you are configuring this device for the first time, D-Link recommends that you click the Setup Wizard button, and follow the instructions on screen. If you wish to modify or configure the IP camera settings manually, click manual setup to enable the IP camera connection setup.

Internet Connection Setup Wizard    Manual Internet Connection Setup

**IP CAMERA MOTION DETECTION SETTINGS**

In this section, you can setup the IP camera's Motion Detection settings. If you are configuring this device for the first time, D-Link recommends that you click the Setup Wizard button, and follow the instructions on screen. If you wish to modify or configure the Motion Detection manually, click manual setup to enable the Motion Detection setup.

Motion Detection Setup Wizard    Manual Motion Detection Setup

**Helpful Hints..**

If you are an advanced user and have configured an Internet camera before, click 'Manual Internet Connection Setup' to input all settings manually.

If you consider yourself an advanced user and you want to manually set up motion detection settings, click 'Manual Motion Detection Setup' to input all the settings manually.

**SECURITY**

## ADVANCED

ICR(IR Cut Removable)機能やアクセスリストによるセキュリティの設定など、カメラの詳細設定を行います。  
[『Advanced \(詳細設定\):p.47』](#)

**D-Link**

DCS-6004L // LIVE VIDEO SETUP ADVANCED MAINTENANCE STATUS HELP

ICR  
 HTTPS  
 Access List  
 Logout

**ICR**

An IR(Infrared) Cut-Removable(ICR) filter can be disengaged from the image path for increased sensitivity in low light environments. The ICR filter will automatically engage depending on the ambient light, allowing the camera to be effective in day/night environments.

- Select the Day/Night from the radio button. The available options are Automatic, Schedule mode, Day mode and Night mode.
- The default value is Automatic.

Save Settings    Don't Save Settings

**ICR**

Removable IR-Cut filter trigger condition:

Automatic    Sensitivity Medium:<20lux    55 lux    Refresh

Day mode

Night mode

Schedule mode

Day mode(24hr)

From 06 00 To 18 00

Save Settings    Don't Save Settings

**Helpful Hints..**

**ICR:**

**Automatic:** The day/Night mode is set automatically. It is normally set in the Day mode and changes to the Night mode in a dark place.

**Day mode:** The Day mode means disable the IR Cut Filter.

**Night mode:** The Night mode means enable the IR Cut Filter.

**Schedule mode:** Set the Day/Night mode using the schedule. Fill in the time so the Day/Night mode is normally set to Day mode and it enters the Day mode at the start time and returns to the Night mode at the end time.

## MAINTENANCE

ユーザアカウントの設定やファームウェアアップグレードなど、製品のメンテナンスを行います。  
『Maintenance(メンテナンス):p.51』

**D-Link**

DCS-6004L // LIVE VIDEO SETUP ADVANCED **MAINTENANCE** STATUS HELP

Admin  
System  
Firmware Upgrade  
Logout

**ADMIN**  
Here you can change the administrator's password for your IP camera as well as add and/or delete user account(s). You can configure the information, such as IP camera's name and time via this page. You can also enable the OSD (On-Screen Display) feature in order to display the IP camera name and time stamp for your video recordings.

**ADMIN PASSWORD SETTING**  
New Password: [.....] 30 characters maximum  
Retype Password: [.....] Save

**ADD USER ACCOUNT**  
User Name: [.....] 20 users maximum  
New Password: [.....] 30 characters maximum  
Retype Password: [.....]  
Add

**USER LIST**  
User Name: -- User list -- Delete

**DEVICE SETTING**  
IP camera Name: DCS-6004L 30 characters maximum  
 Enable OSD  
Label: DCS-6004L 30 characters maximum  
Show time:   
Save

**LED**  
LED:  On  Off Save

**Helpful Hints..**  
Enabling OSD, the IP camera name and time will be displayed on the video screen for the user.  
For security purposes, it is recommended that you change the password for your administrator account. Be sure to write down the new password to avoid having to reset the IP camera in the event that it is forgotten.  
LED: In the rear panel of your camera there is a LED beside the network adapter. ON: The LED will flash a light to indicate if the network is working or not. OFF: No light will show, forth option is turn off.

## STATUS

デバイス情報およびログの表示を行います。  
『Status(ステータス):p.55』

**D-Link**

DCS-6004L // LIVE VIDEO SETUP ADVANCED MAINTENANCE **STATUS** HELP

Device Info  
Log  
Logout

**DEVICE INFO**  
All of your network connection details are displayed on this page. The firmware version is also displayed here.

**INFORMATION**

IP camera Name	DCS-6004L
Time & Date	Tue Dec 16 15:55:22 2014
Firmware Version	v1.01.03
MAC Address	F0:7D:68:05:FE:89
IP Address	172.16.1.64
IP Subnet Mask	255.255.255.0
Default Gateway	172.16.1.1
Primary DNS	172.16.1.2
Secondary DNS	172.16.1.3
PPPoE	Disable
DDNS	Disable
Agent Version	2.0.17-b65

**Helpful Hints..**  
This page displays all the information about the IP camera and network settings.



## HELP

Web GUI画面上部の[Help]をクリックすると、以下の画面が表示されます。  
確認したい項目をクリックし、説明を参照してください。

The screenshot shows the D-Link DCS-6004L Web GUI interface. At the top, the D-Link logo is displayed. Below it is a navigation bar with tabs for LIVE VIDEO, SETUP, ADVANCED, MAINTENANCE, STATUS, and HELP. The HELP tab is currently selected. On the left side, there is a sidebar with 'Help' and 'Logout' links. The main content area is titled 'HELP' and contains several sections, each with a list of sub-items:

- HELP**
  - LIVE VIDEO
  - SETUP
  - MAINTENANCE
  - ADVANCED
  - STATUS
- LIVE VIDEO**
  - [Camera](#)
- SETUP**
  - [Setup Wizard](#)
  - [Network Setup](#)
  - [Dynamic DNS](#)
  - [Image Setup](#)
  - [Audio and Video](#)
  - [Preset](#)
  - [Motion Detection](#)
  - [Sound Detection](#)
  - [Time and Date](#)
  - [Event Setup](#)
  - [SD Card](#)
- ADVANCED**
  - [ICR](#)
  - [HTTPS](#)
  - [Access List](#)
- MAINTENANCE**
  - [Admin](#)
  - [System](#)
  - [Firmware Upgrade](#)
- STATUS**
  - [Device Info](#)
  - [Log](#)

---

# Set Up (基本設定)

ネットワーク設定やプロファイルの設定、動体検知設定など、カメラの機能設定を行います。

# 4

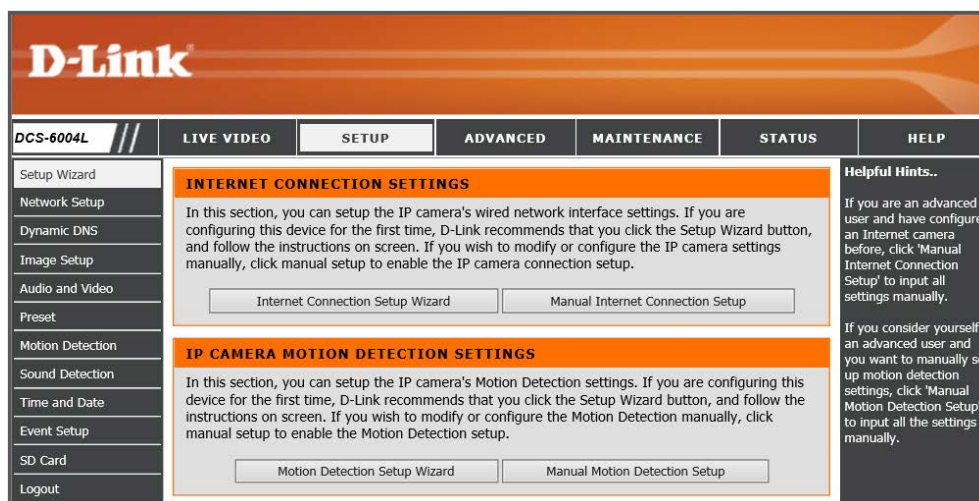
■ Setup Wizard .....	25
インターネット接続設定 .....	25
IPカメラ動体検知設定 .....	27
■ Network Setup .....	29
LAN設定 .....	30
PPPoE設定 .....	30
HTTP設定 .....	30
HTTPS設定 .....	31
RTSP設定 .....	31
CoS設定 .....	31
QoS設定 .....	31
IPv6設定 .....	32
Multicast設定 .....	32
■ Dynamic DNS .....	33
■ Image Setup .....	34
■ Audio and Video .....	35
■ Preset .....	37
■ Motion Detection .....	38
■ Sound Detection .....	39
■ Time and Date .....	40
■ Event Setup .....	41
SERVER .....	42
MEDIA .....	43
EVENT .....	44
RECORDING .....	45
■ SD Card .....	46



# Setup Wizard

[SETUP] > [Setup Wizard]

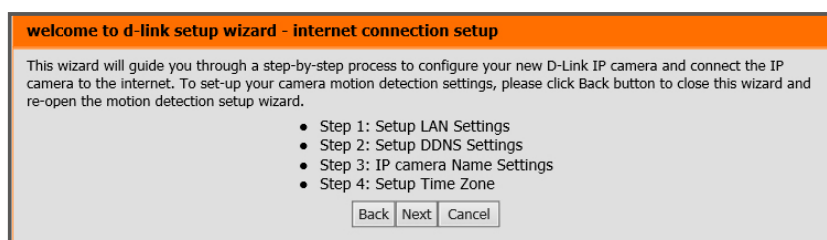
インターネット接続設定と動体検知設定を行います。ウィザードによる設定または手動設定を選択することができます。最初に設定を行う場合は、ウィザードの使用をおすすめします。



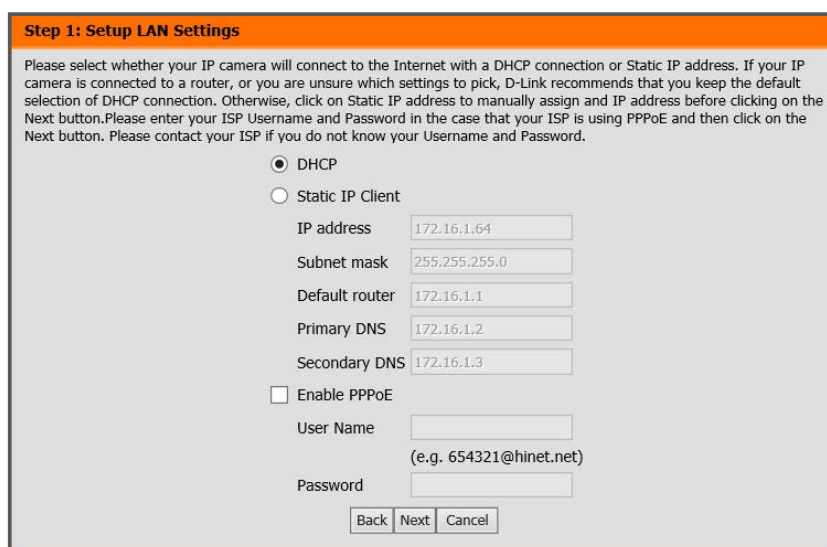
## ■ インターネット接続設定

### ◆ ウィザードで設定を行う場合

1. [Internet Connection Setup Wizard] をクリックします。
2. [Next] をクリックします。



3. LAN の設定を行った後、[Next] をクリックします。



- DHCP : DHCPサーバを使用してIPアドレスを自動的に割り当てます。
- Static IP Client : 固定のIPアドレスを設定します。
- Enable PPPoE : PPPoEを有効にします。有効にした場合はユーザ名とパスワードを入力します。

4. ダイナミック DNS の設定を行った後、[Next] をクリックします。

- Enable DDNS : ダイナミックDNSを有効にします。有効にした場合は以下の項目を入力します。
- Server Address : サーバ名を入力します。
- Host Name : ホスト名を入力します。
- User Name : ユーザ名を入力します。
- Password : パスワードを入力します。
- Verify Password : 確認のため再度パスワードを入力します。
- Timeout : タイムアウトする時間を入力します。

5. IP カメラの名称を設定した後、[Next] をクリックします。

6. タイムゾーンの設定を行った後、[Next] をクリックします。

- Time Zone : タイムゾーンを選択します。
- Enable Daylight Saving : サマータイムを有効にします。

7. 設定内容を確認 → [Apply] をクリックし、設定を適用します。

IP Address	DHCP
IP camera Name	DCS-6004L
Time Zone	(GMT+09:00) Osaka, Sapporo, Tokyo
DDNS	Disable
PPPoE	Disable

◆ 手動で設定を行う場合

[Manual Internet Connection Setup]をクリック → Network Setup画面で設定を行います。



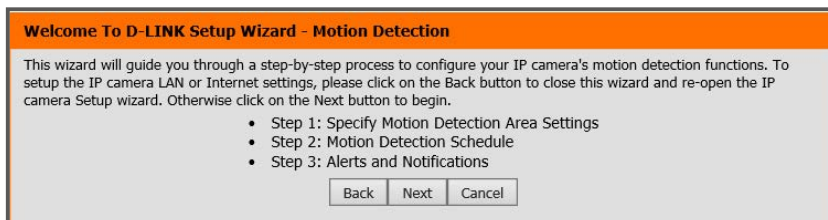
Network Setup画面の設定内容については、『Network Setup:p.29』を参照してください。

## ■ IPカメラ動体検知設定

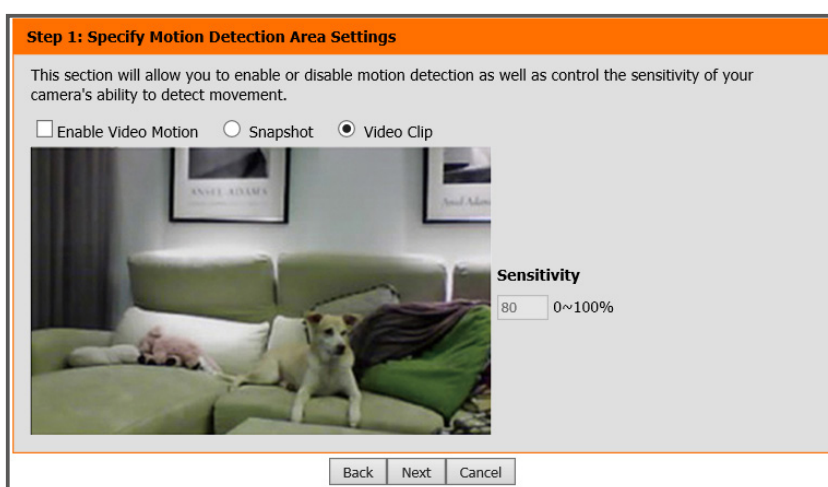
### ◆ ウィザードで設定を行う場合

[Motion Detection Setup Wizard]をクリックし、画面の説明にしがいます。

1. [Motion Detection Setup Wizard] をクリックします。
2. [Next] をクリックします。



3. 動体検知の有効 / 無効と検知の感度を設定→ [Next] をクリックします。

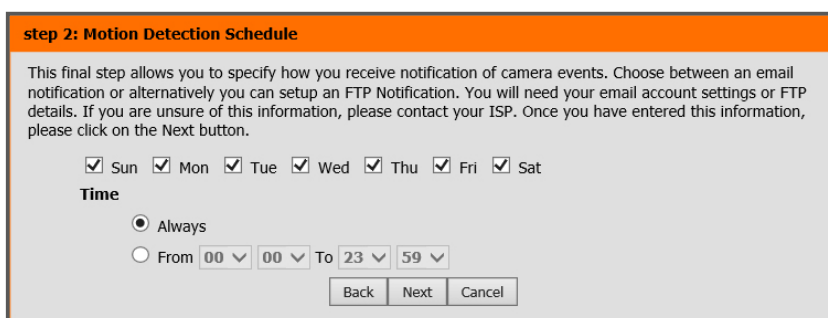


- Enable Video Motion : 動体検知を有効にします。
- Snapshot : スナップショットを作成します。
- Video Clip : ビデオクリップを作成します。
- Sensitivity : 動体検知の感度を設定します。数値が大きいほど感度がよくなり、動体が検知されやすくなります。

### メモ

動体検知を有効にした場合は、画像内で動体検知を行うエリアを選択してください。

4. 動体検知を行うスケジュール設定→ [Next] をクリックします。



5. 通知の設定を行った後、[Next] をクリックします。

**Step 3: Alerts and Notification**

This final step allows you to specify how you receive notification of camera events. Choose between an email notification or alternatively you can setup an FTP Notification. You will need your email account settings or FTP details. If you are unsure of this information, please contact your ISP. Once you have entered this information, please click on the Next button.

Do not notify me

Email

Sender email address

Recipient email address

Server address

User name

Password

Port

FTP

Server address

Port

User name

Password

Remote folder name

- Do not notify me : 通知を行いません。
- Snapshot : E-Mailによる通知を行います。
- FTP : FTPサーバによる通知を行います。

6. 設定内容を確認→ [Apply] をクリックし、設定を適用します。

**Step 4: Setup Complete**

You have completed your IP camera setup. Please click the Back button if you want to review or modify your settings or click on the Apply button to save and apply your settings.

Motion Detection : Disable

EVENT : Video Clip

Schedule Day : Sun ,Mon ,Tue ,Wed ,Thu ,Fri ,Sat ,

Schedule Time : Always

Alerts and Notification : Do not notify me

◆ 手動で設定を行う場合

[Manual Motion Detection Setup]をクリック → Motion Detection画面で設定を行います。

メモ

Motion Detection画面の設定内容については、『[Motion Detection:p.38](#)』を参照してください。

# Network Setup

[SETUP] > [Network Setup]

本製品のIPアドレスなど、ネットワークの設定を行います。  
設定が完了したら[Save Settings]をクリックして設定を保存してください。

**D-Link**  
DCS-6004L // LIVE VIDEO **SETUP** ADVANCED MAINTENANCE STATUS HELP

Setup Wizard  
Network Setup  
Dynamic DNS  
Image Setup  
Audio and Video  
Preset  
Motion Detection  
Sound Detection  
Time and Date  
Event Setup  
SD Card  
Logout

**NETWORK SETUP**  
You can configure your LAN and Internet settings here.  
Save Settings Don't Save Settings

**LAN SETTINGS**

DHCP  
 Static IP Client

IP address: 172.16.1.64  
Subnet mask: 255.255.255.0  
Default router: 172.16.1.1  
Primary DNS: 172.16.1.2  
Secondary DNS: 172.16.1.3

Enable UPnP presentation  
 Enable UPnP port forwarding  
Forwarding Port: 8088  
Forwarding Status: UPnP forwarding is inactive

**PPPoE SETTINGS**

Enable  Disable  
User Name: \_\_\_\_\_  
Password: \_\_\_\_\_  
Confirm password: \_\_\_\_\_  
PPPoE Status: PPPoE is inactive.

**HTTP**

HTTP port: 80  
Access name for stream1: video1.mjpg  
Access name for stream2: video2.mjpg

**HTTPS**

HTTPS port: 443

**RTSP**

Authentication: Digest  
RTSP port: 554  
Access name for stream1: live1.sdp  
Access name for stream2: live2.sdp

**CoS SETTINGS**

Enable CoS  
VLAN ID: 4095 [0-4095]  
Live Video & Audio: 0  
Event/Alarm: 0  
Management: 0

**QoS SETTINGS**

Enable QoS  
Live Video & Audio: 0  
Event/Alarm: 0  
Management: 0

**IPV6**

Enable IPv6  
IPV6 Information  
 Manually setup the IP address  
Optional IP address / Prefix length: \_\_\_\_\_ / 64  
Optional default router: \_\_\_\_\_  
Optional primary DNS: \_\_\_\_\_

**MULTICAST**

Enable multicast for stream 1  
Multicast group address: 239.128.1.99  
Multicast video port: 5560  
Multicast RTCP video port: 5561  
Multicast audio port: 5562  
Multicast RTCP audio port: 5563  
Multicast TTL [1-255]: 15

Enable multicast for stream 2  
Multicast group address: 239.128.1.100  
Multicast video port: 5564  
Multicast RTCP video port: 5565  
Multicast audio port: 5562  
Multicast RTCP audio port: 5563  
Multicast TTL [1-255]: 15

Save Settings Don't Save Settings

**Helpful Hints...**

Select DHCP Connection if you are running a DHCP server on your network and would like an IP address assigned to your IP camera automatically.

**UPnP:** Enabling UPnP settings will allow you to configure your IP camera as an UPnP device in the network.

**PPPoE Setting:** If you use the IP camera to connect directly to the Internet, you will need to enter the username and password, which were given to you when you set up your account with your Internet Service Provider. If the camera is behind a router or a gateway, you do not need to configure this setting.

**HTTP:** HTTP Port is the port you allocate in order to connect to the IP camera via a standard web browser.

**HTTPS:** HTTPS Port is a IP camera connects it with a PC via a secure web browser.

**RTSP:** RTSP Port is the port you allocate in order to connect to a IP camera by using streaming mobile device (s), such as a mobile phone or PDA.

**CoS (Class of Service):** Coarsely-grained traffic control based on the L2 protocol. Class of Service technologies do not guarantee a level of service in terms of bandwidth and delivery time, they offer a "best-effort".

**QoS (Quality of Service):** Finely-grained traffic control, a resource reservation control mechanism. Quality of service guarantees are important if the network capacity is insufficient, especially for real-time streaming multimedia applications.

**Enable IPv6:** Select this option and click Save to enable IPv6 setting. Please note that this only works if your network environment and hardware equipment support IPv6. The browser should be Microsoft® Internet Explorer 6.5, Mozilla Firefox 3.0 or above. When IPv6 is enabled, by default, the Network Camera will listen to router advertisements and be assigned a link-local IPv6 address accordingly.

**IPV6 Information:** Click this button to obtain the IPv6 information. If your IPv6 setting are successful, the IPv6 address list will be listed in the pop-up window. Please follow the steps below to link to an IPv6 address:  
1) Open your web browser.  
2) Enter the link-global or link-local IPv6 address in the address bar of your web browser.  
3) Press Enter on the keyboard or click Refresh button to refresh the webpage.

**Manually setup the IP address:** Select this option to manually configure IPv6 setting if your network environment does not have DHCPv6 server and advertisements-enabled routers.

**Multicast:** Click the items to display the detailed configuration information. Select the Always multicast option to enable multicast for stream 1 ~ 2. Unicast video transmission delivers a stream through point-to-point transmission; multicast, on the other hand, sends a stream to the multicast group address and allows

## ● LAN設定

LAN SETTINGS	
<input checked="" type="radio"/> DHCP	
<input type="radio"/> Static IP Client	
IP address	172.16.1.64
Subnet mask	255.255.255.0
Default router	172.16.1.1
Primary DNS	172.16.1.2
Secondary DNS	172.16.1.3
<input checked="" type="checkbox"/> Enable UPnP presentation	
<input type="checkbox"/> Enable UPnP port forwarding	
Forwarding Port	8088
Forwarding Status	UPnP forwarding is inactive

◆ DHCP	DHCPサーバを使用してIPアドレスを自動的に割り当てます。
◆ Static IP Client	<p>固定のIPアドレスを割り当てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [IP address]: IPアドレスを入力します。</li> <li>• [Subnet mask]: サブネットマスクを入力します。</li> <li>• [Default router]: デフォルトルータIPアドレスを入力します。</li> <li>• [Primary DNS]: プライマリDNSサーバを入力します。</li> <li>• [Secondary DNS]: セカンダリDNSサーバを入力します。</li> </ul>
◆ Enable UPnP presentation	有効にすると、本製品がUPnPデバイスとして機能します。
◆ Enable UPnP port forwarding	UPnPポートフォワーディングを有効にします。本製品がUPnP対応のネットワーク上で自動的にルータにポートフォワーディングエントリを追加することができます。

## ● PPPoE設定

PPPOE SETTINGS	
<input type="radio"/> Enable <input checked="" type="radio"/> Disable	
User Name	
Password	
Confirm password	
PPPoE Status	PPPoE is inactive.

◆ Enable/Disable	<p>PPPoE設定を[Enable](有効)または[Disable](無効)にします。有効にした場合は以下の項目を入力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [User Name]: ユーザ名を入力します。</li> <li>• [Password]: パスワードを入力します。</li> <li>• [Confirm password]: 確認のため再度パスワードを入力します。</li> <li>• [PPPoE Status]: PPPoEのステータスが表示されます。</li> </ul>
------------------	---

## ● HTTP設定

HTTP	
HTTP port	80
Access name for stream1	video1.mjpg
Access name for stream2	video2.mjpg

◆ HTTP port	HTTPポート番号を設定します。(初期値:80)
◆ Access name for stream1-2	<p>ストリームのアクセス名を設定します。</p> <p>初期値は「video#.mjpg」(#はストリームの番号)です。</p>

## ● HTTPS設定

HTTPS	
HTTPS port	<input type="text" value="443"/>

◆ **HTTPS port** HTTPSポート番号を設定します。(初期値:443)

## ● RTSP設定

RTSP	
Authentication	<input type="text" value="Digest"/>
RTSP port	<input type="text" value="554"/>
Access name for stream1	<input type="text" value="live1.sdp"/>
Access name for stream2	<input type="text" value="live2.sdp"/>

◆ **Authentication** 認証方法を選択します。  
 選択肢:  
 ・ [Digest] (ダイジェスト認証)  
 ・ [Basic] (ベーシック認証)  
 ・ [Disable] (無効)

◆ **RTSP port** RTSPポート番号を設定します。(初期値:554)

◆ **Access name for stream1-2** ストリームのアクセス名を設定します。  
 初期値は「video#.mjpg」(#はストリームの番号)です。

## ● CoS設定

COS SETTINGS	
<input type="checkbox"/> Enable CoS	
VLAN ID	<input type="text" value="4095"/> [0-4095]
Live Video & Audio	<input type="text" value="0"/>
Event/Alarm	<input type="text" value="0"/>
Management	<input type="text" value="0"/>

◆ **Enable CoS** CoS (Class of Service) を有効にします。  
 ・ [VLAN ID]: VLAN IDを入力します。  
 ・ [Live Video & Audio]: ライブビデオ/音声の優先度を設定します。  
 ・ [Event/Alarm]: イベント/アラームの優先度を設定します。  
 ・ [Management]: マネジメントの優先度を設定します。

## ● QoS設定

QOS SETTINGS	
<input type="checkbox"/> Enable QoS	
Live Video & Audio	<input type="text" value="0"/>
Event/Alarm	<input type="text" value="0"/>
Management	<input type="text" value="0"/>

◆ **Enable QoS** QoS (Quality of Service) を有効にします。  
 ・ [Live Video & Audio]: ライブビデオ/音声の優先度を設定します。  
 ・ [Event/Alarm]: イベント/アラームの優先度を設定します。  
 ・ [Management]: マネジメントの優先度を設定します。



## ● IPv6設定

◆ <b>Enable IPv6</b>	CoSを有効にします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [VLAN ID]: VLAN IDを入力します。</li> <li>• [Live Video &amp; Audio]: ライブビデオ/音声の優先度を設定します。</li> <li>• [Event/Alarm]: イベント/アラームの優先度を設定します。</li> <li>• [Management]: マネジメントの優先度を設定します。</li> </ul>
◆ <b>IPv6 Information</b>	IPv6の情報を表示します。
◆ <b>Manually setup the IP address</b>	IPv6アドレスの手動設定を有効にします。有効にした場合は以下の項目を入力します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [Optional IP address / Prefix length]</li> <li>• [Optional Default router]</li> <li>• [Optional primary DNS]</li> </ul>

## ● Multicast設定

◆ <b>Enable multicast for stream 1-2</b>	マルチキャストストリームを有効にします。有効にした場合は以下の項目を入力します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [Multicast group address]</li> <li>• [Multicast video port]</li> <li>• [Multicast RTCP video port]</li> <li>• [Multicast audio port]</li> <li>• [Multicast RTCP audio port]</li> <li>• [Multicast TTL [1~255]]</li> </ul>
--	--



# Dynamic DNS

[SETUP] > [Dynamic DNS]

ダイナミックDNS (Dynamic Domain Name Server) の設定を行います。  
ダイナミックDNSは、接続のたびに変わるIPアドレスとドメインを自動的に結びつける機能です。IPアドレスが変更されても、ドメイン名を入力してIPカメラに接続することができます。接続には設定したユーザ名とパスワードが必要となります。

設定が完了したら[Save Settings]をクリックして設定を保存してください。

**D-Link**

DCS-6004L // LIVE VIDEO SETUP ADVANCED MAINTENANCE STATUS HELP

Setup Wizard  
Network Setup  
Dynamic DNS  
Image Setup  
Audio and Video  
Preset  
Motion Detection  
Sound Detection  
Time and Date  
Event Setup  
SD Card  
Logout

**DYNAMIC DNS**

The Dynamic DNS feature allows you to use a domain name that you have purchased (www.yourdomain.com) to access your IP camera with a dynamically assigned IP address. Most broadband Internet service providers assign dynamic (changing) IP addresses. By using a DDNS service, you can enter your domain name to connect to your IP camera no matter what your IP address is.

[Sign up for D-Link's Free DDNS service at www.DLinkDDNS.com.](http://www.DLinkDDNS.com)

Save Settings Don't Save Settings

**DYNAMIC DNS SETTING**

Enable DDNS

Server Address  <<

Host Name

User Name

Password

Verify Password

Timeout  (hours)

Status Inactive

Save Settings Don't Save Settings

**SECURITY**

**Helpful Hints..**  
Dynamic DNS is useful if you have a DSL or Cable service provider that changes your modem IP address periodically. This will allow you to assign a website domain name to your IP camera instead of connecting through an IP address.

## DYNAMIC DNS SETTING

◆ Enable DDNS	ダイナミックDNSを有効にします。
◆ Server Address	ダイナミックDNSプロバイダを選択するか、手動でサーバのアドレスを入力します。
◆ Host Name	ホスト名を入力します。
◆ User Name	ユーザ名を入力します。
◆ Password	パスワードを入力します。
◆ Verify Password	確認のため再度パスワードを入力します。
◆ Timeout	タイムアウトする時間を入力します。
◆ Status	ダイナミックDNSの状態が表示されます。

# Image Setup

[SETUP] > [Image Setup]

プライバシーマスク設定および画像設定を行います。

プライバシーマスクは、撮影したくないエリアを選択してマスクする機能です。画像設定では、ホワイトバランスや露出、鮮明度の設定を行い、画質の調整をすることができます。設定した内容はすぐに反映されます。

**DCS-6004L** // LIVE VIDEO SETUP ADVANCED MAINTENANCE STATUS HELP

Setup Wizard  
Network Setup  
Dynamic DNS  
Image Setup  
Audio and Video  
Preset  
Motion Detection  
Sound Detection  
Time and Date  
Event Setup  
SD Card  
Logout

**IMAGE SETUP**  
Changes to your IP camera settings are made immediately.

**PRIVACY MASK AREA OF VIDEO SETTING**

Enable Privacy Mask Setting

Save

- Privacy mask: mask 5 privacy area(s) on video.
- Click the right mouse button on the video control to show the popmenu.
- Press the left mouse button, drag and drop to set the privacy area.
- Privacy area can be enabled or disabled.
- After you finish all privacy mask settings, click the Save button.

**IMAGE SETTINGS**

Mirror  On  Off  
Flip  On  Off  
Power Line  60 Hz  50 Hz  
White Balance   
Exposure Mode  Max Gain  dB  
Brightness   
Contrast   
Saturation   
Sharpness

Reset Default

**Helpful Hints..**

**Privacy Mask:** Click the attached box to activate this function. Now use your mouse to draw a rectangle covering the area you want hidden. Click the box again to deactivate the function.

**Mirror:** This function horizontally reverses your images 180 degrees.

**Flip:** This function vertically reverses your images 180 degrees.

**Power Line:** This setting is used to remove 50/60 Hz flicker.

**White Balance:** White Balance - Is the process of removing unrealistic color casts, so that objects which appear white in person are rendered white in your photo.

**Exposure Mode:** Exposure is the total amount of light allowed to fall on the image sensor during the process of capturing an image. You may choose different scene modes to produce the better images.

**Max Gain:** It can always be enabled automatically. But you have an option-you can change Max Gain either automatically or manually.

**Brightness:** It is used to compensate for

## PRIVACY MASK AREA OF VIDEO SETTING

- ◆ **Enable Privacy Mask Setting** プライバシーマスクを有効にします。有効にした場合は、画像でマスクしたい部分を選択します。選択後、[Save]をクリックして設定を保存します。

## IMAGE SETTING

- ◆ **Mirror** 画像を180度水平方向に回転させます。
- ◆ **Flip** 画像を180度垂直方向に回転させます。
- ◆ **Power Line** 電源周波数 (50Hz/60Hz) による画像のちらつきを除去します。
- ◆ **White Balance** 撮影環境にあわせて色調の調節を行います。  
選択肢: [Auto](自動) / [Outdoor] (屋外) / [Indoor] (屋内) / [Fluorescent] (蛍光灯) / [Push Hold] (プッシュホールド)  
プッシュホールドは、複数の色彩が画面内で動く環境に適しています。(例: ディスコボール使用時など)
- ◆ **Exposure Mode** 撮影環境に合わせた露出モードを選択し、画像センサーに入ってくる光量を調整します。  
選択肢: [Auto] (自動) / [Indoor] (屋内) / [Outdoor] (屋外) / [Night] (夜間) / [Moving] (動体) / [Low\_noise] (低ノイズ) / [Customize1-3] (カスタマイズ1-3)  
カスタマイズ設定を選択した場合は、シャッタースピードを設定します。
- ◆ **Max Gain** 最大ゲイン値を設定します。
- ◆ **Brightness** 明るさを調整します。
- ◆ **Contrast** 曇天下での画質を改善します。
- ◆ **Saturation** 色の彩度を調整します。
- ◆ **Sharpness** 画像の鮮明さを調整します。

# Audio and Video

[SETUP] > [Audio and Video]

ビデオプロファイルの設定と、音声の入出力設定を行います。  
設定したプロファイルはLive Video画面で選択・表示することができます。

設定が完了したら[Save Settings]をクリックして設定を保存してください。

**D-Link**

DCS-6004L // LIVE VIDEO SETUP ADVANCED MAINTENANCE STATUS HELP

Setup Wizard  
Network Setup  
Dynamic DNS  
Image Setup  
Audio and Video  
Preset  
Motion Detection  
Sound Detection  
Time and Date  
Event Setup  
SD Card  
Logout

**AUDIO AND VIDEO**  
This section allows you to configure the sound and video of your camera. You can configure different settings depending on whether you are viewing content from a PC or a Mobile Phone / PDA.  
Save Settings Don't Save Settings

**VIDEO PROFILE 1**  
Mode: H.264  
Frame size: 1280x800  
View window area: 1280x800  
Maximum frame rate: 30  
Video quality:  
Constant bit rate:  2M  
Fixed quality:  Good

**VIDEO PROFILE 2**  
Mode: H.264  
Frame size: 640x360  
View window area: 640x360  
Maximum frame rate: 30  
Video quality:  
Constant bit rate:  2M  
Fixed quality:  Good

**AUDIO SETTINGS**  
 Audio in off  
Audio in gain level: 5  
 Audio out off  
Audio out volume level: 5  
Save Settings Don't Save Settings

**Helpful Hints..**  
Higher frame size, frame rate and bit rate gives better video quality. At the same time, it requires more network bandwidth.  
For best viewing results on a mobile phone, we suggest setting the Frame Rate to 5fps and the Bit Rate to 64 kbps.  
**Mode:** It can be H.264, JPEG, or MPEG4. In JPEG mode, the video frames are independent; MPEG4 consumes much less network bandwidth than JPEG, and H.264 can use less bandwidth but better image quality.  
**Frame Size:** 7 options exist for the sizes of the video display. It is recommended using 320x176 for mobile viewing and 1280x800 for computer viewing.  
**View window area:** The viewing region of the current video stream.  
**Max frame rate:** The maximum number of frames that is displayed in 1 second. 30fps is the highest video quality for this camera. In general, any frame rate above 15 fps is imperceptible to the human eye.  
**Video Quality:** This limits the maximal refresh frame rate, which can be combined with the "Fixed quality" to optimize the bandwidth utilization and video quality. If the User wants to fix the bandwidth utilization regardless of the video quality, choose "Constant bit rate" and select the desired bandwidth.  
**Audio Settings:** You can use the option to switch the external microphone on/off or adjust the volume.

**SECURITY**

## 重要

[Frame size]が[View window area]のサイズよりも大きい場合のみ、ePTZコントロール機能を使用できます。  
[Frame size]が[View window area]のサイズと同じまたは小さい場合は、ePTZコントロール機能を使用できません。

## メモ

[Frame size]および[View window area]の縦横比は以下のとおりです。

- 16:9  
1280 x 800, 1280 x 720, 800 x 450, 640 x 360, 480 x 270, 320 x 176
- 4:3  
1024 x 768, 800 x 600, 640 x 480, 480 x 360, 320 x 240

VIDEO PROFILE 1-2	
◆ <b>Mode</b>	<p>画像のフォーマットを以下から選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [JPEG]: 画像をJPEG方式で圧縮します。</li> <li>• [MPEG4]: JPEGよりも消費するネットワーク帯域が少なくなります。</li> <li>• [H.264]: 画質を損なうことなくデータサイズとビットレートを抑えることが可能な効率のよい圧縮技術です。MPEGよりさらに少ない帯域で高品質な画質を保持できます。</li> </ul>
◆ <b>Frame size</b>	画像のフレームサイズを設定します。
◆ <b>View window area</b>	Live Video画面に表示するウィンドウのサイズを設定します。
◆ <b>Maximum frame rate</b>	<p>最大フレームレートを設定します。 設定値が高いほどよりなめらかな動きの映像が提供されますが、多くの帯域幅を必要とします。</p>
◆ <b>Video quality</b>	<p>画質を設定します。 [Fixed Quality]を選択すると、画質を優先し、それに応じた帯域幅が使用率されます。 帯域幅使用率を固定したい場合は、[Constant bit rate]でビットレートを選択してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [Constant bit rate]: ビットレートを選択します。数値が高いほど高画質になります。</li> <li>• [Fixed Quality]: 画質を[Excellent][Good][Standard]から選択します。</li> </ul>
AUDIO SETTINGS	
◆ <b>Audio in off</b>	音声入力をオフにします。
◆ <b>Audio in gain level</b>	音声入力のゲインレベルを設定します。
◆ <b>Audio out off</b>	音声出力をオフにします。
◆ <b>Audio out volume level</b>	音声出力のボリュームレベルを設定します。

# Preset

[\[SETUP\] > \[Preset\]](#)

カメラを向ける位置を、プリセットポジションとしてカメラへ登録します。  
複数のプリセットポジションを登録し、プリセットシーケンスとして複数の位置を巡回して撮影することもできます。

**D-Link**

DCS-6004L // LIVE VIDEO **SETUP** ADVANCED MAINTENANCE STATUS HELP

Setup Wizard  
Network Setup  
Dynamic DNS  
Image Setup  
Audio and Video  
**Preset**  
Motion Detection  
Sound Detection  
Time and Date  
Event Setup  
SD Card  
Logout

**PRESET CONTROL**

Using the Pan and Tilt controls, move the camera view to the required position. There are provides the tools for creating and saving Preset positions & Preset Sequence.

**PRESET CONTROL**

VIDEO PROFILE : 2  
ePTZ Speed : 1

Helpful Hints..

**Input Preset Name:** Using the Pan, Tilt and Zoom (PTZ) controls, move the camera view to the required position and simply by selecting the preset's name.

**Add:** This camera position is then saved as a preset position in the camera.

**GoTo:** for test the preset the preset position.

**Preset Sequence:** A preset sequence is an automated series of camera movements from one preset position to another. A guard tour can be set up to display the video streams from different preset positions in a pre-determined order, and for configurable time periods.

**Add:** set up a new preset sequence, Modify to change, and Remove to remove an existing preset sequence.

**SECURITY**

## PRESET CONTROL

◆ VIDEO PROFILE	プリセットを登録するプロファイルを1または2から選択します。
◆ ePTZ Speed	プリセットポジションへの移動速度を1-5から設定します。 数値が大きいくほど速度が速くなります。
	プリセットポジションを設定します。画面内の赤枠を直接移動して設定することもできます。 ・ 矢印マーク: プリセットポジションを移動します。画面上の赤枠を選択して移動することもできます。 ・ ホームマーク: プリセットポジションが初期の位置に戻ります。

## PRESET

◆ Input Preset Name	プリセット名を入力します。 ・ [Add]: プリセットを登録します。
◆ Preset List	登録したプリセットを選択します。 ・ [Go To]: 選択したプリセットポジションにカメラ位置を移動します。 ・ [Remove]: プリセットを削除します。

## PRESET SEQUENCE

◆ Preset List	登録したプリセットから、プリセットシーケンスに追加するものを選択します。 ・ [Add]: プリセットをプリセットシーケンスに登録します。
◆ Dwell time	1つのプリセットポジションにとどまる時間を3-30秒の範囲で入力します。 ・ [Update]: 停留時間を更新します。
	シーケンスに登録したプリセットの順序を入れ替えます。
	プリセットシーケンスに登録したプリセットを削除します。

# Motion Detection

[SETUP] > [Motion Detection]

動体検知とは、映像内の動きを検知する機能です。  
検知した場合に録画を行うなどのイベントを設定することもできます。

Motion Detection画面では、動体検知の有効/無効を設定し、検知を行うエリアと感度を設定します。

設定が完了したら[Save Settings]をクリックして設定を保存してください。

## LIVE VIDEO

◆ <b>Enable Video Motion</b>	動体検知を有効にします。 下の画面で動体検知を行うエリアを選択します。
◆ <b>Sensitivity</b>	動体検知を行う感度を0-100%のあいだで設定します。 設定した数値が大きいほど感度がよくなり、動体が検出されやすくなります。

## メモ

動体を検知した場合に録画を行うなどのイベントを設定することができます。  
詳細および設定方法については『[Event Setup:p.41](#)』を参照してください。



# Sound Detection

[SETUP] > [Sound Detection]

音声検知の有効/無効を設定し、検知を行うレベルとスケジュールを設定します。

設定が完了したら[Save Settings]をクリックして設定を保存してください。

The screenshot shows the D-Link camera web interface. The main content area is titled 'SOUND DETECTION' and contains the following settings:

- SOUND DETECTION SETTINGS**
  - Sound Detection:  Enable  Disable
  - Time:
    - Always
    - Schedule
      - Day:  Sun  Mon  Tue  Wed  Thu  Fri  Sat
      - Time Period: Start: 00:00 (Example: 06:30) Stop: 23:59 (Example: 22:30)
  - Detection Level: 65 db

Buttons for 'Save Settings' and 'Don't Save Settings' are present at the bottom of the settings section.

## SOUND DETECTION SETTINGS

◆ <b>Sound Detection</b>	動体検知を[Enable](有効)または[Disable](無効)にします。 下の画面で動体検知を行うエリアを選択します。
◆ <b>Time</b>	音声検知を行うスケジュールを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [Always] 常に音声検知を行います。</li> <li>• [Schedule] 設定したスケジュールにあわせて検知を行います。 曜日と開始/終了時間を選択してください。</li> </ul>
◆ <b>Detection Level</b>	音声検知を行うレベルを50-95から選択します。(単位: db) 設定値が小さいほど、小さい音を検知することができます。

### メモ

- 検知状況は画面下部の表に表示されます。
- 音声を検知した場合に録画を行うなどのイベントを設定することができます。  
詳細および設定方法については『[Event Setup:p.41](#)』を参照してください。

# Time and Date

[\[SETUP\] > \[Time and Date\]](#)

本製品の日時およびサマータイムの設定を行います。

設定が完了したら[Save Settings]をクリックして設定を保存してください。

## TIME CONFIGURATION

◆ **Time Zone** お使いの地域に合わせてタイムゾーンを設定します。

◆ **Enable Daylight Saving** サマータイムを有効にします。

- [Offset] サマータイムの実施により調整する時間を選択します。
- [Start Time] サマータイムを開始する日時を選択します。
- [End Time] サマータイムを終了する日時を選択します。

## AUTOMATIC TIME CONFIGURATION

◆ **Synchronize with NTP Server** NTPサーバと同期して時間設定を行います。有効にした場合は同期するNTPサーバを設定してください。

## SET DATE AND TIME MANUALLY

◆ **Set date and time manually** 手動で日時を設定します。有効にした場合は、日時を選択してください。

◆ **Copy Your Computer's Time Settings** お使いのコンピュータに設定されている日時をコピーします。



# Event Setup

[SETUP] > [Event Setup]

イベントの発生条件とイベントの内容を設定します。

例:「動体検知が発生」(イベントの発生条件)した場合には、「FTPサーバへ画像を送信する」(イベントの内容)

**D-Link**

DCS-6004L // LIVE VIDEO SETUP ADVANCED MAINTENANCE STATUS HELP

**EVENT SETUP**

There are four sections in Event Setup page. They are event, server, media and recording. Click Add to pop a window to add a new item of event, server, media or recording. Click Delete to delete the selected item from event, server, media or recording. Click on the item name to pop a window to edit it. There can be at most 2 events and 1 recording. There can be at most 5 server and 5 media configurations.

**SERVER**

Name	Type	Address/Location
Add	▼	Delete

**MEDIA**

Name	Type	Source
Add	▼	Delete

**EVENT**

Name	Status	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Time	Trigger
Add	▼									

**RECORDING**

Name	Status	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Time	Source	Destination
Add	▼										

**Helpful Hints..**

Suggest setting server and media first before setting event. The servers and media which selected in event list are not be able to modify or delete. Please remove them first from the event if you want to delete or modify them. Recommend using different media in different event to make use all media be produced and received correctly. If using the same media in different events and the events trigger almost simultaneously, the servers in the second triggered event will not receive any media; there would be only notifications.

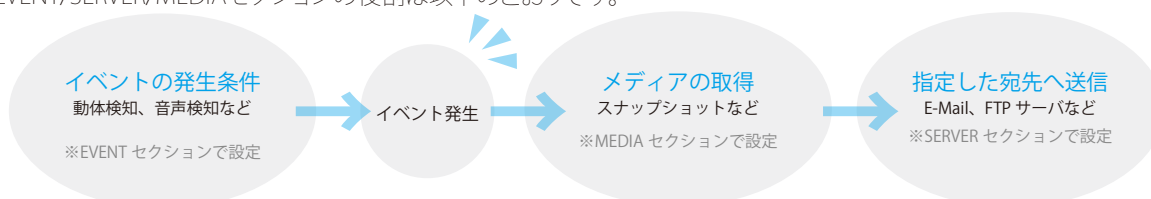
**SECURITY**

以下の4つのセクションで設定を行います。「Add」をクリックすると各セクションの設定ウィンドウが表示されます。

- **SERVER(サーバ):**  
イベントが発生した際に、取得した画像・ビデオクリップなどのメディアを送信する宛先を設定します。
- **MEDIA(メディア):**  
イベントが発生した際に、どのメディアで記録を行うかを設定します。
- **EVENT(イベント):**  
イベントの発生条件(動体検知、音声検知など)を設定します。  
ここで設定した動作が発生すると、MEDIAで設定した形式の記録がSERVERで設定した宛先へ送信されます。
- **RECORDING(録画)**  
スケジュールを設定して録画を実行します。

## メモ

- 各セクションで追加できる最大設定数は以下の通りです。  
サーバ:5/メディア:5/イベント:2/録画:1
- EVENT/SERVER/MEDIAセクションの役割は以下のとおりです。



## SERVER

SERVERセクションの[Add]をクリックし、以下の画面で設定を行います。異なるイベントに対して5つの異なるサーバを設定できます。

設定が完了したら[Save Settings]をクリックして設定を保存してください。

**SERVER**

You can set at most 5 different servers here for different event.

[Test] [Save Settings] [Don't Save Settings]

**SERVER TYPE**

Server Name:

Email

Sender email address

Recipient email address

Server address

User name

Password

Port

This server requires a secure connection (StartSSL)

FTP

Server address

Port

User name

Password

Remote folder name

Passive mode

Network storage

Network storage location

(for example: \\my\_nas\disk\folder)

Workgroup

User name

Password

SD Card

[Test] [Save Settings] [Don't Save Settings]

**Helpful hints..**

**"Server name"** The unique name for server. There are four kinds of servers supported. They are email server, FTP server, HTTP server and network storage.

**Email server:**  
**"Sender email address"** The email address of the sender.  
**"Recipient email address"** The email address of the recipient.

**FTP server:**  
**"Remote folder name"** Granted folder on the external FTP server. The string must conform to that of the external FTP server. Some FTP servers cannot accept preceding slash symbol before the path without virtual path mapping. Refer to the instructions for the external FTP server for details. The folder privilege must be open for upload.  
**"Passive Mode"** Check it to enable passive mode in transmission.

**Network storage:** Only one network storage is supported.  
**"Network storage location"** The path to upload the media.  
**"Workgroup"** The workgroup for network storage.

**SD card:** Use the SD card for recording media.

**SECURITY**

### SERVER TYPE

◆ <b>Server Name</b>	サーバ名を入力します。
◆ <b>Email</b>	E-mailサーバへメディアを送信する場合に選択し、E-Mailサーバアカウントの情報を入力します。
◆ <b>FTP</b>	FTPサーバへメディアを送信する場合に選択し、FTPサーバアカウントの情報を入力します。
◆ <b>Network storage</b>	ネットワーク上のストレージへメディアを送信する場合に選択し、必要項目を入力します。
◆ <b>SD Card</b>	SDカードへメディアを送信する場合に選択します。

### メモ

[Test]をクリックするとテストを行うことができます。

## MEDIA

MEDIAセクションの[Add]をクリックし、以下の画面で設定を行います。  
異なるイベントに対して5つの異なるメディアを設定できます。

設定が完了したら[Save Settings]をクリックして設定を保存してください。

Product: DCS-6004L Firmware Version : v1.01

**D-Link**

DCS-6004L // LIVE VIDEO SETUP ADVANCED MAINTENANCE STATUS HELP

Setup Wizard  
Network Setup  
Dynamic DNS  
Image Setup  
Audio and Video  
Preset  
Motion Detection  
Sound Detection  
Time and Date  
Event Setup  
SD Card  
Logout

**MEDIA**

You can set at most 5 different media here for different event.

Save Settings Don't Save Settings

**MEDIA TYPE**

Media name:

Snapshot

Source:

Send  pre-event image(s) [0~3]

Send  post-event image(s) [0~7]

File Name Prefix:

Video Clip

Source:

Pre-event recording:  Second(s) [0~3]

Maximum duration:  Second(s) [1~20]

Maximum file size:  Kbytes [1024~20480]

File Name Prefix:

System log

Save Settings Don't Save Settings

**Helpful Hints..**

**"Media name"** The unique name for media. There are three kinds of media. They are snapshot, video clip and system log.

**Snapshot:**  
**"Source"** The source of profile, profile1 or profile2.  
**"Send Pre-event images"** The number of pre-event images.  
**"Send Post-event images"** The number of post-event images.  
**"File name prefix"** The prefix name will be added on the file name of the snapshot images.  
**"Add date and time suffix to file name"** Check it to add timing information as file name suffix.

**Video clip:**  
**"Source"** The source of profile, profile1 or profile2.  
**"Pre-event recording"** The interval of pre-event recording in seconds. There are two limitations for video clip file.  
**"Maximum duration"** The maximal recording file duration in seconds.  
**"Maximum file size"** The maximal file size would be generated.

**SECURITY**

### MEDIA TYPE

◆ <b>Media name</b>	メディア名を入力します。
◆ <b>Snapshot</b>	<p>イベントが発生した際にスナップショットを取得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [Source] プロファイルを選択します。</li> <li>• [Send XX pre-event image(s) [0~3]][Send XX post-event image(s) [1~20]] イベント発生の前後に取得するスナップショット数を設定します。</li> <li>• [File Name Prefix] 取得したスナップショットにつけるファイル名を設定します。</li> </ul>
◆ <b>Video Clip</b>	<p>イベントが発生した際にビデオクリップを取得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [Source] プロファイルを選択します。</li> <li>• [Pre-event recording: XX Second(s) [0~3]] イベント発生の前後に取得するビデオクリップの秒数を設定します。</li> <li>• [Maximum duration: XX Second(s) [1~20]] ビデオクリップを取得する最大秒数を設定します。</li> <li>• [Maximum file size: XX Kbytes [1024~20480]] 取得するビデオクリップの最大ファイルサイズを設定します。</li> <li>• [File Name Prefix] 取得したビデオクリップにつけるファイル名を設定します。</li> </ul>
◆ <b>System Log</b>	イベントが発生した際にシステムログを取得します。

## EVENT

EVENTセクションの[Add]をクリックし、以下の画面で設定を行います。  
最大1つのイベントを設定できます。

設定が完了したら[Save Settings]をクリックして設定を保存してください。

**D-Link**

DCS-6004L // LIVE VIDEO **SETUP** ADVANCED MAINTENANCE STATUS HELP

Setup Wizard  
Network Setup  
Dynamic DNS  
Image Setup  
Audio and Video  
Preset  
Motion Detection  
Sound Detection  
Time and Date  
Event Setup  
SD Card  
Logout

**EVENT**

You can set at most 2 events like motion detection or digital input trigger here and arrange the detection schedule at the same time.

Save Settings Don't Save Settings

**EVENT**

Event name:

Enable this event

Priority: normal

Delay for 10 seconds before detecting next event [For motion detection]

**TRIGGER**

Video motion detection

Periodic

Trigger every 1 minutes

System boot

Sound detection

**EVENT SCHEDULE**

Sun  Mon  Tue  Wed  Thu  Fri  Sat

**Time**

Always

From 00 To 23 59

Save Settings Don't Save Settings

**Helpful Hints..**

**Priority:** The event with higher priority will be executed first.

**Delay second(s) before detecting next event:** The delay to check next event. It is used in motion detection and digital input trigger type.

There are five kinds of trigger supported.

**Video motion detection:** Select the windows which need to be monitored.

**Periodic:** The event is triggered in specified intervals. The unit of trigger interval is minute.

**System boot:** The event is triggered when the system boot up.

**Sun ~ Sat:** Select the days of the week to perform the event.

**Time:** show "Always" or input the time interval.

Note: Please Format SD card before use. The entire data in the SD card will be erased after formatting.

**SECURITY**

### EVENT

◆ Event name	イベント名を入力します。
◆ Enable this event	イベントを有効にします。
◆ Priority	イベントの優先度を[Highest] (最優先) [High] (優先) [Normal] (普通) から選択します。
◆ Delay for XX seconds before detecting next event [For motion detection]	次の動体検知イベントを検出する前の遅延時間 (秒) を設定します。

### TRIGGER

◆ Video motion detection	動体検知が行われた際にイベントが発生します。
◆ Periodic	定期的にイベントが発生します。 ・ [Trigger every XX minutes]: 発生間隔を設定します。
◆ System boot	システムが起動した際にイベントが発生します。
◆ Sound detection	音声検知が行われた際にイベントが発生します。

### EVENT SCHEDULE

◆ Sun - Sat	イベントを実行する曜日を選択します。
◆ Time	イベントを実行する時間を設定します。 ・ [Always]: 常に録画を行います。 ・ [From][To]: イベントを実行する時間を選択します。

## RECORDING

RECORDINGセクションの[Add]をクリックし、以下の画面で設定を行います。録画を行うスケジュールや録画のデータサイズなどを設定できます。

設定が完了したら[Save Settings]をクリックして設定を保存してください。

The screenshot shows the D-Link web interface for the DCS-6004L camera. The main menu includes LIVE VIDEO, SETUP, ADVANCED, MAINTENANCE, STATUS, and HELP. The left sidebar lists various setup options like Setup Wizard, Network Setup, Dynamic DNS, Image Setup, Audio and Video, Preset, Motion Detection, Sound Detection, Time and Date, Event Setup, SD Card, and Logout. The main content area is titled 'RECORDING' and contains three sections: 'RECORDING', 'RECORDING SCHEDULE', and 'RECORDING SETTINGS'. The 'RECORDING' section has a 'Recording entry name' field, an 'Enable this recording' checkbox, a 'Priority' dropdown (set to 'normal'), and a 'Source' dropdown (set to 'Profile 1'). The 'RECORDING SCHEDULE' section has checkboxes for all days of the week (Sun-Sat) and 'Time' options: 'Always' (selected), 'From' (00:00), and 'To' (23:59). The 'RECORDING SETTINGS' section has a 'Destination' dropdown (set to 'None'), 'Total cycling recording size' (1000 Mbytes), 'Size of each file for recording' (10 Mbytes), 'Time of each file for recording' (10 seconds), and a 'File Name Prefix' field. A 'Helpful Hints..' sidebar on the right provides additional information about recording options, schedules, and cycling.

### RECORDING

- |                         |   |
|-------------------------|---|
| ◆ Recording entry name  | 録画名を入力します。  |
| ◆ Enable this recording | 録画を有効にします。  |
| ◆ Priority              | 録画の優先度を[Highest](最優先)[High](優先)[Normal](普通)から選択します。 |
| ◆ Source                | 録画を行うプロファイルを選択します。                                  |

### RECORDING SCHEDULE

- |             |   |
|-------------|---|
| ◆ Sun - Sat | 録画を実行する曜日を選択します。  |
| ◆ Time      | 録画を実行する時間を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [Always]:常に録画を行います。</li> <li>• [From][To]:録画を実行する時間を選択します。</li> </ul> |

### RECORDING SETTINGS

- |                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| ◆ Destination                     | 録画したファイルの保存先を選択します。  |
| ◆ Total cycling recording size    | メディア上で録画に使用できるストレージの最大量を入力してください。ファイルは繰り返しストレージに書き込まれます。必要に応じて、古いファイルは上書きされます。 |
| ◆ Size of each file for recording | 各録画ファイルのデータサイズを設定します。  |
| ◆ Time of each file for recording | 各録画ファイルの時間(秒)を設定します。   |
| ◆ File Name Prefix:               | 取得した録画データにつけるファイル名を設定します。  |

# SD Card

[SETUP] &gt; [SD Card]

SDカードの設定を行います。  
録画した映像の閲覧、再生を行うことができます。

**D-Link**

DCS-6004L // LIVE VIDEO SETUP ADVANCED MAINTENANCE STATUS HELP

Setup Wizard  
Network Setup  
Dynamic DNS  
Image Setup  
Audio and Video  
Preset  
Motion Detection  
Sound Detection  
Time and Date  
Event Setup  
SD Card  
Logout

**SD CARD**  
Here you could browse and manage the record files which stored in SD card.

SD Card: / SD Status : Ready  
Files per Page: 10 Refresh 1 of 1

<input type="checkbox"/> Delete	File	Num of files	Size
<input type="checkbox"/>	<a href="#">Video</a>	-1	
<input type="checkbox"/>	<a href="#">Picture</a>	-1	

Format SD Card Total: 3871744KB, Used: 32KB, Free: 3871712KB

OK

**Helpful Hints..**  
**Format SD Card:** Click this icon, system will automatically format SD card and create "picture" & "video" folders.  
**View recorded picture:** If SD stored recorded picture files, enter picture link and choose which picture file you desire to view. You will view picture via image viewer SW. (ie. Windows Image Viewer)  
**Playback recorded video:** If SD stored recorded video files, enter video link and choose which video file you desire to playback. Windows will guide you to open/download video file (.AVI format) so that you can playback file via video decoder SW (ie. Windows Media Player)

**SECURITY**

## RECORDING

◆ <b>Format SD Card</b>	SDカードのフォーマットを行います。PictureおよびVideoフォルダが自動的に作成されます。
◆ <b>Picture</b>	リンクをクリックし、SDカードに保存した画像を閲覧します。
◆ <b>Video</b>	リンクをクリックし、SDカードに保存した映像を再生します。
◆ <b>Refresh</b>	SDカードからファイルおよびフォルダ情報をリロードします。

### 重要

SDカードを本体に挿入していない場合は、以下のように表示されます。

**SD CARD**  
Here you could browse and manage the record files which stored in SD card.

**SD CARD**  
The SD Card Storage is unavailable or not formatted.

### メモ

SDカードの挿入位置についてはクイックインストールガイドおよび『[本体各部名称](#):p.12』参照してください。

---

# Advanced (詳細設定)

# 5

ICR、アクセスリストなど、カメラの詳細設定を行います。

■ ICR .....	48
■ HTTPS .....	49
■ Access List .....	50



## ICR

[\[ADVANCED\]](#) > [\[ICR\]](#)

ICR(IR Cut Removable)フィルタは、赤外線をカットする機能です。  
 夜間モードではフィルタが有効、昼間モードではフィルタが無効となります。  
 撮影環境に応じてフィルタを有効/無効にすることにより、実物に近い色彩の画像を取得することができます。

設定が完了したら[Save Settings]をクリックして設定を保存してください。

ICR	
◆ <b>Automatic</b>	ICRフィルタの動作モードを自動的に昼間モードから夜間モードに切り替えます。 ・ [Sensitivity]: 動作モードを夜間モードに切り替える光量の閾値(単位:lux)を設定します。
◆ <b>Day mode</b>	昼間モードを選択します。 昼間モードではICRフィルタが有効になります。
◆ <b>Night mode</b>	夜間モードを選択します。 夜間モードではICRフィルタが無効になります。
◆ <b>Schedule mode</b>	スケジュールモードを選択します。 設定したスケジュールにしたがい、夜間モードに切り替わります。

重要

ICRフィルタのモードは、昼間モードが基本となっています。  
 本画面で設定を行った場合のみ、設定内容にしたがって夜間モードで動作します。



# HTTPS

[\[SETUP\] > \[HTTPS\]](#)

HTTPSの設定を行います。  
HTTPSを使用すると、SSL/TLSによる暗号化でHTTP通信を安全に行うことができます。  
有効にするには、証明書の作成とインストールを行う必要があります。

設定が完了したら[Save Settings]をクリックして設定を保存してください。

**D-Link**

DCS-6004L // LIVE VIDEO SETUP **ADVANCED** MAINTENANCE STATUS HELP

ICR  
HTTPS  
Access List  
Logout

**HTTPS**

To enable HTTPS, you have to create and install certificate first.

Save Settings Don't Save Settings

**HTTPS**

Enable HTTPS secure connection

Create certificate method

Create self-signed certificate automatically  
 Create self-signed certificate manually  
 Create certificate request and install

Create certificate: Create Private key existed

**CERTIFICATE INFORMATION**

Status	Active
Country	TW
State or province	Taiwan
Locality	Taipei
Organization	D-Link Taiwan
Organization Unit	Unit R&D Dept.
Common Name	www.dlink.com.tw

CSR Property Certificate Property Remove

Save Settings Don't Save Settings

**Helpful Hints..**

**Enable HTTPS secure connection:** allows you to enable HTTPS service

Note:  
1. The certificate can't be removed while the HTTPS is still enable. To remove the certificate you have to uncheck the "Enable HTTPS secure connection" first.

## HTTPS

◆ Enable HTTPS secure connection	HTTPSセキュア接続を有効にします。
◆ Create certificate method	証明書の作成方法を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [Create self-signed certificate automatically]: 自己署名証明書を自動で作成します。</li> <li>• [Create self-signed certificate manually] 自己署名証明書を手動で作成します。</li> <li>• [Create certificate request and install] 証明書のリクエストとインストールを行います。</li> </ul>
◆ Create certificate	[Create]をクリックし、証明書を作成します。
<b>CERTIFICATE INFORMATION</b>	
証明書の情報が表示されます。	
◆ CSR Property	CSRのプロパティが別ウィンドウで表示されます。
◆ Certificate Property	証明書のプロパティが別ウィンドウで表示されます。
◆ Remove	証明書を削除します。

### メモ

HTTPSが有効になっている場合は、証明書を削除できません。  
証明書を削除する場合はHTTPSを無効にしてください。

# Access List

[\[ADVANCED\]](#) > [\[Access List\]](#)

本製品へのアクセスを許可／拒否するIPアドレスを設定します。

**D-Link**

DCS-6004L // LIVE VIDEO SETUP **ADVANCED** MAINTENANCE STATUS HELP

ICR  
HTTPS  
Access List  
Logout

**ACCESS LIST**  
Here you can set access permissions for users to view your IP camera.

**ALLOW LIST**

Start IP address   
End IP address    
Delete allow list

**DENY LIST**

Start IP address   
End IP address    
Delete deny list

**Helpful Hints..**

**Allow List:**  
"Start IP Address" The starting IP Address of the devices (such as a computer) that have permission to access the video of the IP camera.  
"End IP Address" The ending IP Address of the devices (such as a computer) that have permission to access the video of the IP camera.  
"Delete Allow List" Remove the customized setting from the Allow List.

**Deny List:**  
"Start IP Address" The starting IP Address of the devices (such as a computer) that don't have permission to access the video of the IP camera.  
"End IP Address" The ending IP Address of the devices (such as a computer) that don't have permission to access the video of the IP camera.  
"Delete Deny List" Remove the customized setting from the Deny List.

## ALLOW LIST

◆ Start IP address	接続を許可するIPアドレス範囲の開始IPアドレスを入力します。IPアドレス範囲の入力後、[Add]をクリックしてリストに追加します。
◆ End IP Address	接続を許可するIPアドレス範囲の終了IPアドレスを入力します。IPアドレス範囲の入力後、[Add]をクリックしてリストに追加します。
◆ Delete allow list	許可リストを削除します。ドロップダウンからリストを選択し、[Delete]をクリックします。

## DENY LIST

◆ Start IP address	接続を拒否するIPアドレス範囲の開始IPアドレスを入力します。IPアドレス範囲の入力後、[Add]をクリックしてリストに追加します。
◆ End IP Address	接続を拒否するIPアドレス範囲の終了IPアドレスを入力します。IPアドレス範囲の入力後、[Add]をクリックしてリストに追加します。
◆ Delete deny list	拒否リストを削除します。ドロップダウンからリストを選択し、[Delete]をクリックします。

### メモ

許可リストと拒否リストの範囲が重複した場合は、拒否リストの設定内容が優先されます。

例)

許可リスト: 1.1.1.0 - 192.255.255.255、拒否リスト: 1.1.1.0 - 170.255.25の場合

→ 171.0.0.0 - 192.255.255.255のIPアドレスを持つユーザのみがカメラにアクセスできます。

---

# Maintenance(メンテナンス)

# 6

管理者情報の設定やファームウェアアップグレード、工場出荷時設定へのリセットなど、本製品のメンテナンスを行います。

■ Admin.....	52
■ System .....	53
■ Firmware Upgrade.....	54

## Admin

[MAINTENANCE] &gt; [Admin]

本製品にアクセスするユーザアカウントの設定や、デバイス名の設定などを行います。

**ADMIN PASSWORD SETTING**

Web GUI にログインする管理者パスワードを設定します。

以下の項目を入力後、[Save]をクリックして設定を保存します。

- |                          |                     |
|--------------------------|---------------------|
| ◆ <b>New Password</b>    | パスワードを入力します。        |
| ◆ <b>Retype Password</b> | 確認のため再度パスワードを入力します。 |

**ADD USER ACCOUNT**

Web GUI にログインするユーザアカウントを追加します。以下の項目を入力後、[Add]をクリックしてアカウントを追加します。

- |                          |                     |
|--------------------------|---------------------|
| ◆ <b>User Name</b>       | ユーザ名を入力します。         |
| ◆ <b>New Password</b>    | パスワードを入力します。        |
| ◆ <b>Retype Password</b> | 確認のため再度パスワードを入力します。 |

**USER LIST**

Web GUI にログインするユーザアカウントを削除します。ユーザ名を選択後、[Delete]をクリックしてアカウントを追加します。

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| ◆ <b>User Name</b> | 削除するユーザを選択します。 |
|--------------------|----------------|

**DEVICE SETTING**

IPカメラのデバイス名およびOSD(On-Screen Display)の設定を行います。以下の項目を入力後、[Save]をクリックして設定を保存します。

- |                         |  |
|-------------------------|--|
| ◆ <b>IP camera Name</b> | IPカメラ名を入力します。  |
| ◆ <b>Enable OSD</b>     | OSD機能を有効にします。有効にすると、映像にラベル名や時刻を表示することができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [Label]: ラベル名を入力します。</li> <li>• [Show time]: 時刻の表示を有効にします。</li> </ul> |

**LED**

IPカメラのLEDのON/OFFを切り替えます。選択後、[Save]をクリックして設定を保存します。

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| ◆ <b>ON / OFF</b> | [On]または[Off]を選択します。 |
|-------------------|---------------------|

# System

[MAINTENANCE] > [System]

設定のバックアップ、リストア、初期設定へのリセットを行います。  
また、本製品をリブートすることもできます。リブートは設定したスケジュールにしたがって行うことも可能です。

## SYSTEM

◆ <b>Save To Local Hard Drive</b>	[Save Configuration]をクリックし、ローカルハードドライブへ設定を保存します。
◆ <b>Load From Local Hard Drive</b>	ローカルハードドライブから設定を読み込みます。 ①[参照]をクリックして設定ファイルを選択します。 ②[Load Configuration]をクリックして設定を読み込みます。
◆ <b>Restore To Factory Defaults</b>	[Restore Factory Defaults]をクリックし、設定を工場出荷時の状態にリセットします。

## REBOOT

◆ <b>Reboot Device</b>	[Reboot Device]をクリックし、本製品をリブートします。
◆ <b>Schedule Reboot</b>	設定したスケジュールにしたがって本製品のリブートを行います。 ①[Sun]-[Sat]からリブートを行う曜日を選択します。 ②[Time]でリブートを行う時刻を設定します。 ③[Save] をクリックして設定を保存します。

# Firmware Upgrade

[\[MAINTENANCE\]](#) > [\[Firmware Upgrade\]](#)

ファームウェアのアップグレードを行います。

## FIRMWARE INFORMATION

現在のファームウェアバージョンが表示されます。

## FIRMWARE UPGRADE

ファームウェアアップグレードを行います。

- ◆ **File Path:**
- ①[参照]をクリックしてファームウェアを選択します。
  - ②[Upload]をクリックしてファームウェアをアップロードします。
  - ③アップロードの進捗状況を示す画面が表示されます。完了までそのままお待ちください。

### 重要

ファームウェアアップグレードが完了するまでそのままお待ちください。

---

# Status(ステータス)

# 7

カメラのデバイス情報とログを表示します。

■ Device Info .....	56
■ Log .....	57

# Device Info

[\[STATUS\]](#) > [\[Device Info\]](#)

IPカメラ名やIPアドレス、ファームウェアバージョンなど、デバイスの情報が表示されます。

The screenshot shows the web interface for a D-Link DCS-6004L IP camera. At the top, it displays 'Product: DCS-6004L' and 'Firmware Version : v1.01'. Below this is the D-Link logo. A navigation menu includes 'DCS-6004L', 'LIVE VIDEO', 'SETUP', 'ADVANCED', 'MAINTENANCE', 'STATUS', and 'HELP'. The 'STATUS' menu is active, and the 'Device Info' sub-menu is selected. The main content area is titled 'DEVICE INFO' and contains the following information:

INFORMATION	
IP camera Name	DCS-6004L
Time & Date	Fri Dec 26 9:54:31 2014
Firmware Version	v1.01.03
MAC Address	F0:7D:68:05:FE:89
IP Address	172.16.1.64
IP Subnet Mask	255.255.255.0
Default Gateway	172.16.1.1
Primary DNS	172.16.1.2
Secondary DNS	172.16.1.3
PPPoE	Disable
DDNS	Disable
Agent Version	2.0.17-b65

Helpful Hints.. This page displays all the information about the IP camera and network settings.



## Log

[\[STATUS\]](#) > [\[Log\]](#)

IPカメラの動作のログを確認できます。

**D-Link**

DCS-6004L // LIVE VIDEO SETUP ADVANCED MAINTENANCE STATUS HELP

Device Info  
Log  
Logout

**SYSTEM LOG**  
The system log records IP camera events that have occurred.

**CURRENT LOG**

- [ 2014/12/26 10:14:05 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/26 10:02:56 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/26 09:54:13 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/26 09:48:46 ] System boot.
- [ 2014/12/25 17:10:56 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/25 17:10:47 ] System boot.
- [ 2014/12/25 17:09:09 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/25 16:53:07 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/25 16:00:26 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/25 15:51:29 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/25 15:48:04 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/25 15:32:11 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/25 15:26:06 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/25 15:03:25 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/25 14:32:55 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/25 14:28:58 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/25 14:22:48 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/25 13:59:33 ] 172.16.1.43 login by admin.
- [ 2014/12/25 13:56:53 ] System boot.
- [ 2014/12/25 13:55:41 ] Factory default.

First Page Previous 20 Next 20  
Clear Download

**Helpful Hints..**  
You can save the log to your local hard IP camera by clicking the Download button, and you can clear the log by clicking on the Clear button.

**CURRENT LOG**

◆ First Page	最新のログを20件表示します。
◆ Previous 20	前のログを20件表示します。
◆ Next 20	次のログを20件表示します。
◆ Clear	ログを消去します。
◆ Download	ログをtxt形式でダウンロードします。

---

# 付録

# 8

工場出荷時状態へのリセットとよくあるご質問について記載しています。

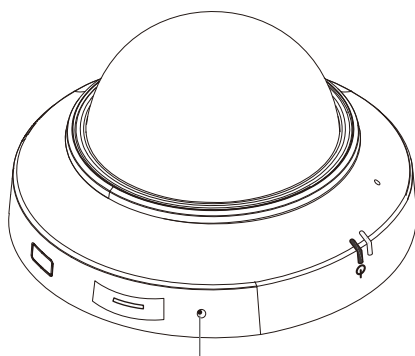
■ 工場出荷時設定に戻す .....	59
リセットボタンを使用する場合 .....	59
Web GUIからリセットする場合 .....	59
■ FAQ .....	60
■ 機能設定例 .....	61
対象機器について .....	61
SDカードへの動体検知録画設定 .....	61
構成例 .....	61
設定例 .....	62
設定後の動作 .....	62
動体検知機能を有効にする .....	63
SDカードを設定する .....	64
SDカードへの録画データ設定をする .....	65
イベントの設定 (SDカードへの録画) をする .....	66
SDカードの録画データ確認 .....	67

## 工場出荷時設定に戻す

本製品の設定を工場出荷時状態へリセットする方法について説明します。

### ■リセットボタンを使用する場合

本製品のリセットボタンを押してください。



リセットボタン

### ■Web GUIからリセットする場合

以下の画面で[Restore Factory Defaults]をクリックします。

[MAINTENANCE] > [System]

The screenshot shows the D-Link web interface for the DCS-6004L camera. The top navigation bar includes 'LIVE VIDEO', 'SETUP', 'ADVANCED', 'MAINTENANCE', 'STATUS', and 'HELP'. The 'MAINTENANCE' menu is selected, and the 'SYSTEM' sub-menu is active. The main content area is divided into two sections: 'SYSTEM' and 'REBOOT'. The 'SYSTEM' section contains options for saving, loading, and restoring factory defaults. The 'REBOOT' section contains a 'Reboot Device' button and a 'Schedule Reboot' option with day and time selection. A 'Helpful Hints..' sidebar on the right provides instructions on what to do after restoring factory defaults.

SYSTEM
Here you may backup, restore, and reboot your IP camera.
Save To Local Hard Drive <input type="button" value="Save Configuration"/>
Load From Local Hard Drive <input type="button" value="参照..."/>
<input type="button" value="Load Configuration"/>
Restore To Factory Defaults <input type="button" value="Restore Factory Defaults"/>

REBOOT
Reboot Device <input type="button" value="Reboot Device"/>
<input type="checkbox"/> Schedule Reboot
<input type="checkbox"/> Sun <input type="checkbox"/> Mon <input type="checkbox"/> Tue <input type="checkbox"/> Wed <input type="checkbox"/> Thu <input type="checkbox"/> Fri <input type="checkbox"/> Sat
Time: 00:00 <input type="button" value="Save"/>

**Helpful Hints..**  
After the factory's default settings have been restored, use the installation wizard software provided with your ( ) to search and connect to the ( ).

## FAQ

---

**Q 本製品の設定を行うコンピュータからWeb ベースの設定メニューにアクセスできません。**

**A** ①Webブラウザが本製品の対応しているバージョンであるか確認してください。

②LED が点灯していることを確認してください。

LED が点灯していない場合は、UTP ケーブルが正しくポートに接続されているか確認してください。

③設定用PC のIP アドレスが本製品と同じアドレス範囲およびサブネット内であるか確認してください。

④コンピュータ上のすべてのインターネットセキュリティソフトウェアの動作を無効にしてください。

Zone Alarm、Black Ice、Sygate、Norton Personal ファイアウォール、およびWindows Personal ファイアウォールなどのソフトウェアファイアウォールは設定ページへのアクセスを妨害する可能性があります。

⑤上記の点を確認してもアクセスできない場合は、一度本体の電源を抜き、再接続してみてください。

**Q パスワードを忘れた場合はどうすればよいでしょうか。**

**A** 設定のリセットを行ってください。

詳細は『[工場出荷時設定に戻す : p.59](#)』を参照してください。

**Q ePTZコントロール機能が動作しません。**

**A** [Frame size]が[View window area]のサイズよりも大きい場合のみ、ePTZコントロール機能を使用できます。[Frame size]が[View window area]のサイズと同じまたは小さい場合は、ePTZコントロール機能を使用できません。

[Frame size]と[View window area]の設定は『[Audio and Video : p.35](#)』を参照してください。

**Q 電源LEDが点灯しません。**

**A** 電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

また、Web GUIの[MAINTENANCE]>[Admin]のLEDセクションで、LED表示をOffに設定した場合は、電源が入っていてもLEDは点灯しません。

## 機能設定例

本項では、一般によく使う機能についての設定例を記載します。実際に設定を行う際の参考にしてください。

- SD カードへの動体検知録画

### ■対象機器について

本コンフィグレーションサンプルは以下の製品に対して有効な設定となります。

- DCS-6004L
- DCS-5222L
- DCS-7010L

**注意** 当項目において機器イラストや画像は機種に依らず、共通化、または個別のものを掲載しています。そのため、製品によっては表示項目や種別が異なる場合などがあることを予めご了承ください。実際の設定については、ご使用の状況に置き換えてご対応ください。

### ■SDカードへの動体検知録画設定

#### 概要

SD カードへの動体検知録画の構成例、設定例、Web-UI の操作などについて紹介します。

#### 設定手順

##### ● 構成例



図 8-1 SD カードへの動体検知構成例

● 設定例

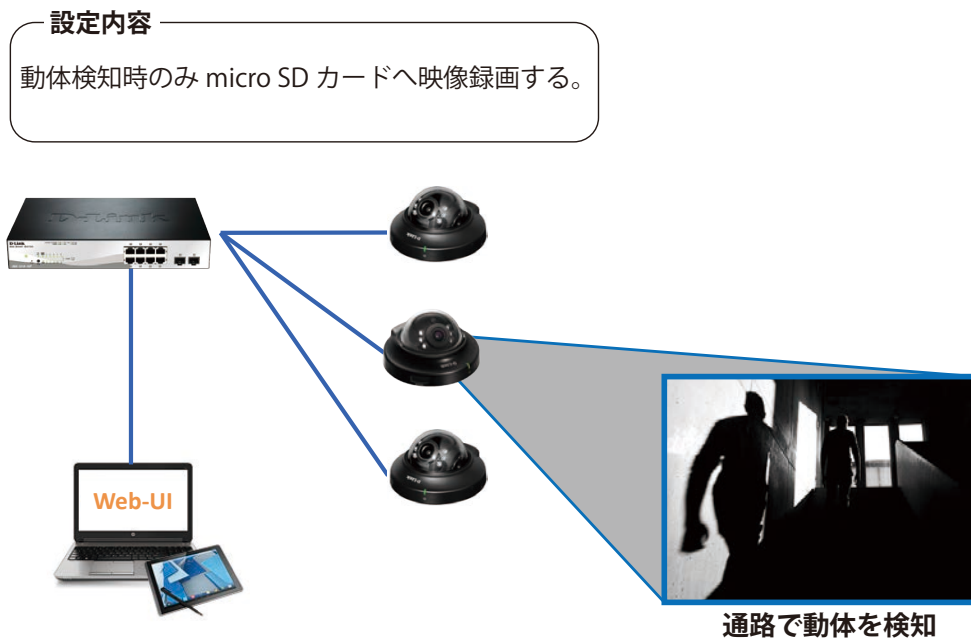


図 8-2 SD カードへの動体検知設定内容

● 設定後の動作



図 8-3 SD カードへの動体検知設定後の動作

## ● 動体検知機能を有効にする



図 8-4 動体検知機能の有効化

1. セットアップ > 動体検知 で「動体検知」を表示させます。
2. 「ライブビデオ」の項目で「動体検知を有効化」にチェック。
3. 下部の画面で動体検知範囲を指定します（青色に表示）。
4. 「感度」で感度レベルを指定します。
5. 「設定を保存」をクリックし設定内容を保存します。

## ● SDカードを設定する

動体検知時の録画保存先をSDカードに設定します。

1. セットアップ> イベントセットアップで「イベントセットアップ」を表示させます。
2. 「サーバ」の項目で「追加」をクリックします。「サーバ」設定の画面が表示されます。

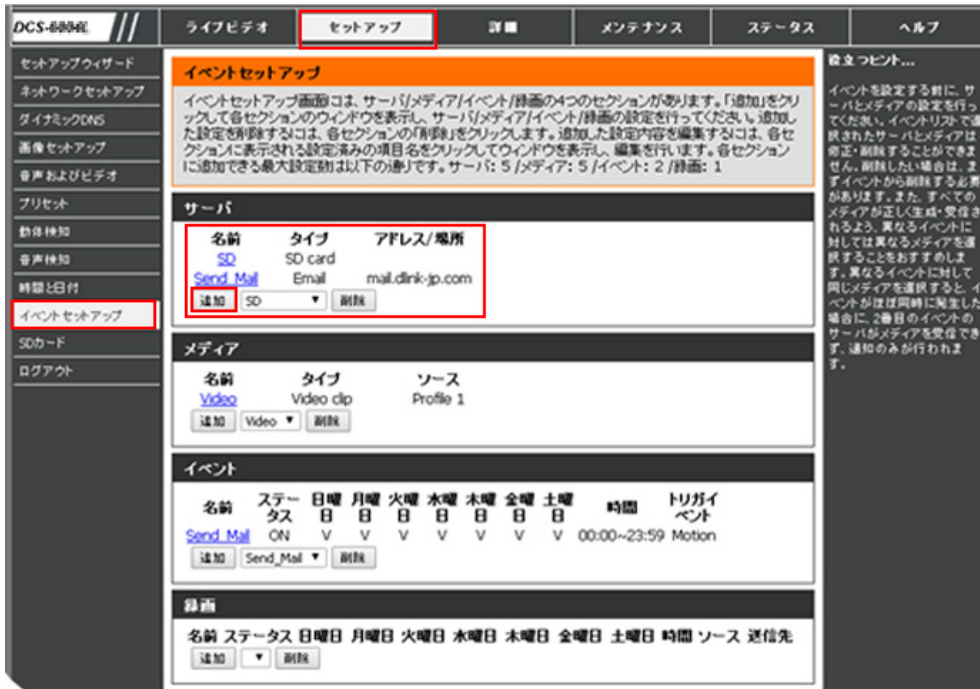


図 8-5 SD カード設定①

3. 「サーバタイプ」の項目で「サーバ名」を指定します。
4. 「サーバタイプ」をSDカードに指定します。
5. 「設定を保存」をクリックして設定を保存します。

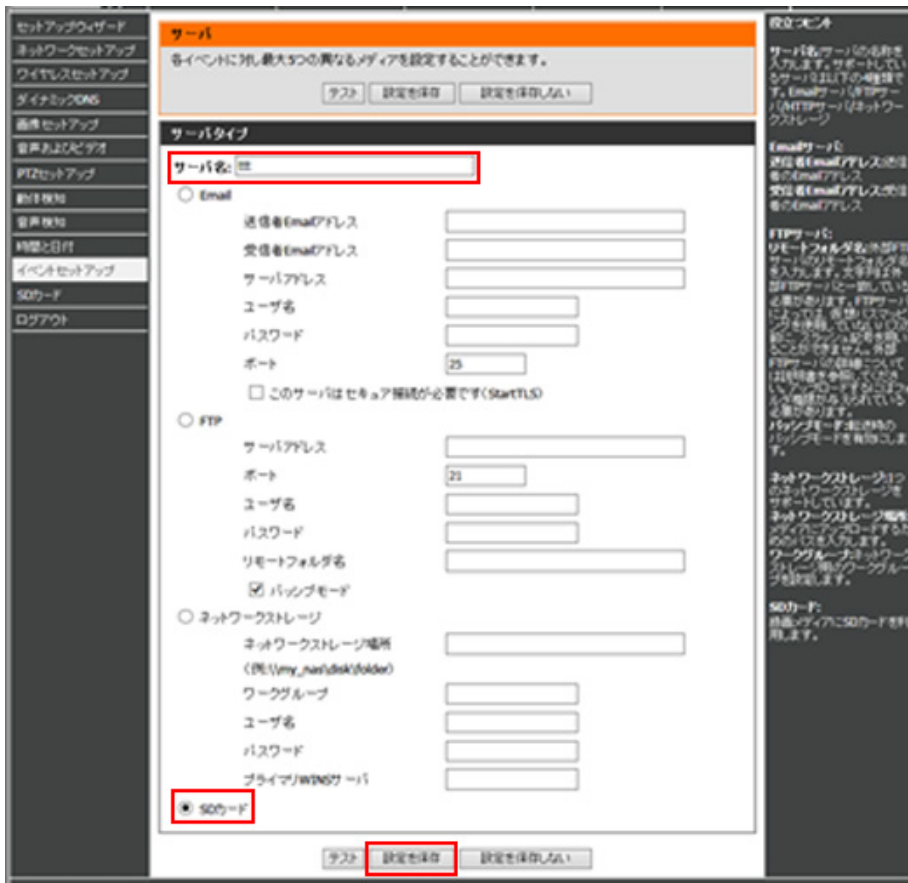


図 8-6 SD カード設定②



● SDカードへの録画データ設定をする  
 動体検知時のSDカード録画データの内容を設定します。

1. セットアップ>イベントセットアップで「イベントセットアップ」を表示させます。
2. 「メディア」の項目で「追加」をクリックします。「メディア」設定の画面が表示されます。



図 8-7 SD カードへの録画データ設定

3. ここではSDへ保存する録画の内容を設定します。録画用のため、大きめのサイズの設定を推奨します。
4. 「メディアタイプ」「メディア名」の項目でメディアの名称を入力します。
5. 「ビデオクリップ」の項目で、「イベント前録画」「最大録画時間」「最大ファイルサイズ」「ファイル名プレフィックス」を指定します。
6. 「設定を保存」をクリックして設定を保存します。

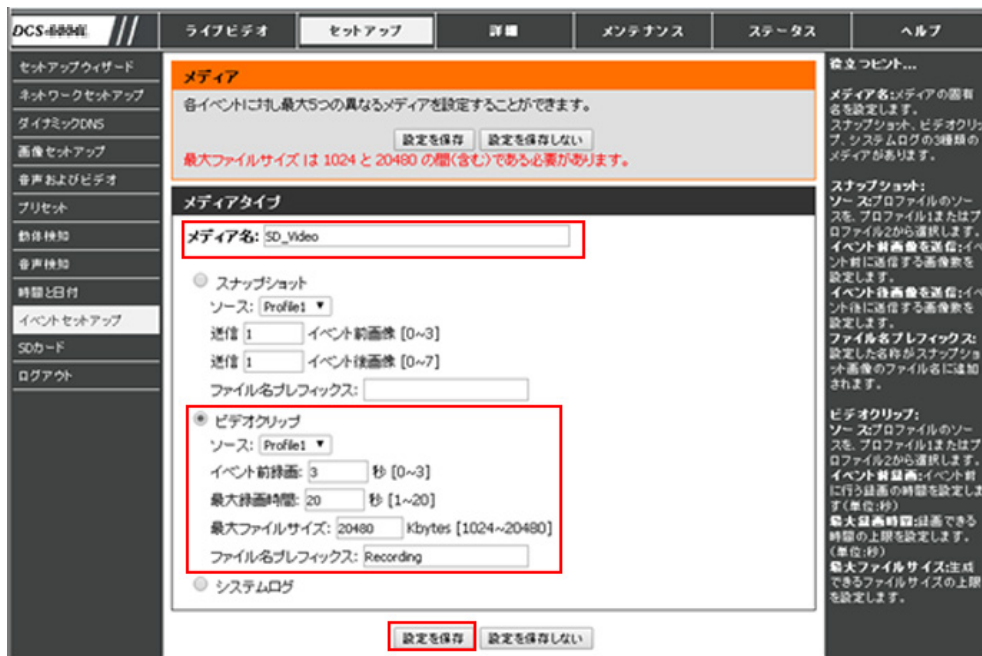


図 8-8 メディア設定

## ● イベントの設定 (SDカードへの録画) をする

SD カード録画のトリガーとなる「動体検知イベント」を設定します。

1. セットアップ> イベントセットアップで「イベントセットアップ」を表示させます。
2. 「イベント」の項目で「追加」をクリックします。イベント設定の画面が表示されます。



図 8-9 動体検知イベント設定①

3. 「イベント」の項目で「イベント名」を入力、「このイベントを有効化」にチェックを入れます。
4. 「トリガ」の項目で「ビデオ動体検知」（初期値）を選択し、「イベントスケジュール」では「常時」（初期値）を指定します。
5. 「アクション」の項目で「SD」を選択し、「SD用の保存メディア」を指定します。
6. 「設定を保存」をクリックして設定を保存します。



図 8-10 動体検知イベント設定②

## ● SDカードの録画データ確認

1. セットアップ>SDカードで「Video」をクリックします。



図 8-11 SDカードの録画データ確認

2. 「SDカード」の項目で日付表示されているファイル（フォルダ）をクリックします。



図 8-12 ファイル（フォルダ）選択（日付）

3. 「SDカード」の項目で時間表示されているファイル（フォルダ）をクリックします。

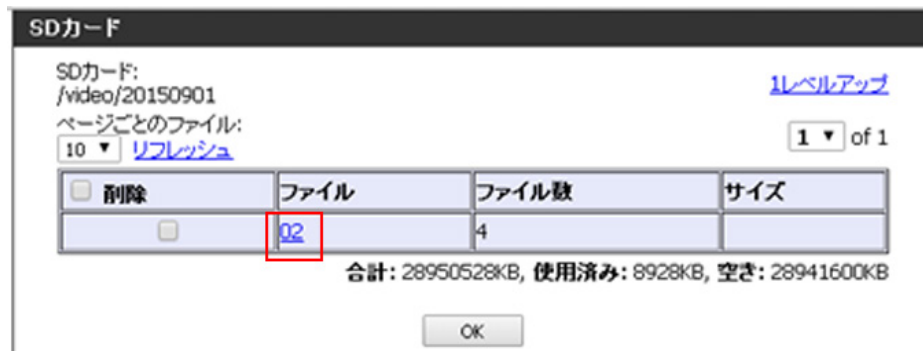


図 8-13 ファイル（フォルダ）選択（時間）

4. 「SDカード」の項目で「年/日付/時間/分/秒」で表示されているファイルをクリックします。ファイル名をクリックするとダウンロードが開始されます。



図 8-14 ファイル選択（時間/分/秒表示）